

小型トラック架装用 小型ユニッククレーン

主要諸元表●作業範囲図●定格総荷重表

CONTENTS

1	用語の説明
3	ユニッククレーンを運転するための資格
4	ラインナップ一覧表
5	ユニッククレーン・超ワイド張出 URG290AWシリーズ
9	ユニッククレーン・ワイド張出 URG290Aシリーズ
13	ユニッククレーン・標準張出 URG260Aシリーズ
17	ユニッククレーン・ショートホイール車用 URG260ASシリーズ
19	ハイアウトリガクレーン・ワイド張出 URG290AHシリーズ
23	ハイアウトリガクレーン・標準張出 URG260AHシリーズ
26	ラジコン仕様表／機能一覧表

用語の説明

①ブーム長さ

ブームフートピン中心(★)からブーム先端のシーブピン中心(■)までの距離。

②ブーム角度

ブームと水平線との間にできる角度。

③ブーム高さ

ブーム先端の上端から地面までの垂直距離。

④地上揚程

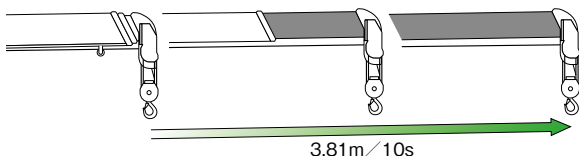
フック下端から地面までの垂直距離。最大地上揚程とは、ブーム角度を最起状態、ブーム長さを最伸長状態、フックを巻過検知用ウエイトに当たるまで巻き上げたときの地上揚程。

⑤作業半径

クレーンの旋回中心からフックの中心までの水平距離。最大作業半径とは、ブーム角度を最伏状態、ブーム長さを最伸長状態にしたときの作業半径。

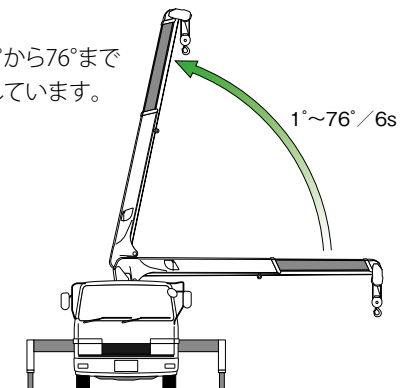
ブーム伸長速度

ブームを最縮小状態から最伸長状態まで伸ばすのに要する時間。「3.81m/10s」とは、10秒で3.81mブームを伸ばせることを表しています。



ブーム上げ速度

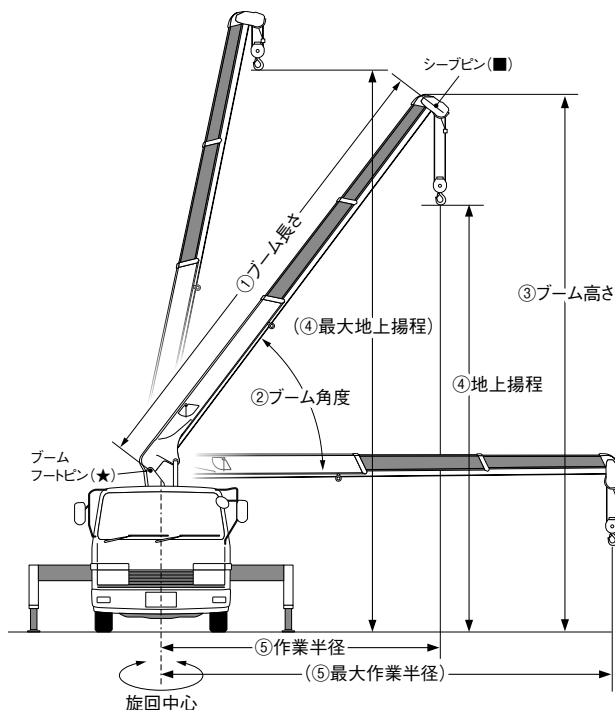
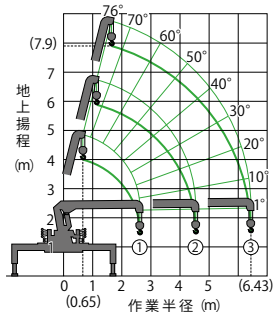
ブーム最伏状態から最起状態まで起こすのに要する時間。「1°~76°/6s」とは、6秒で1°から76°までブームを起こせることを表しています。



最大クレーン容量

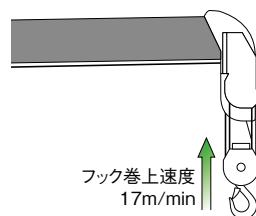
つり上げ荷重を何mの作業半径までつり上げられるかを表したクレーンの最大性能。「2.93t×1.6m」とは、つり上げ荷重「2.93t」を「1.6m」の作業半径までつり上げられることを表しています。

作業範囲図



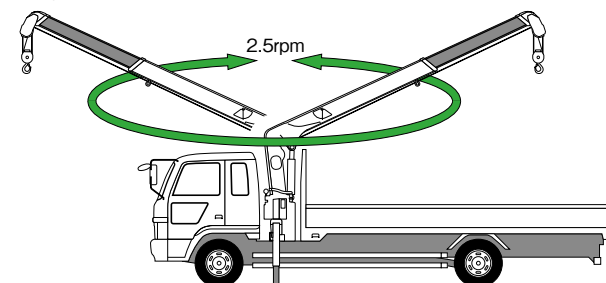
フック巻上速度

フックを1分間に巻き上げられる速度。「17m/min (4層目)」とは、ワイヤがドラムの4層目に巻かれている状態のときに、フックを1分間に17mの速さで巻き上げられることを表しています。



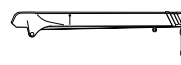
旋回範囲/速度

クレーンが旋回できる範囲(角度)とその速度。「360°(連続)」とは、左右どちら方向にも制限なく旋回を続けることができることを表しています。「2.5rpm」とは、クレーンが1分間に2回転半旋回できることを表しています。



クレーンで荷をつり上げることができる範囲を示した図。作業範囲図上では、実際の作業時に生じるブームのたわみは含まれていません。

①:使用ブーム ①



②:使用ブーム ①②

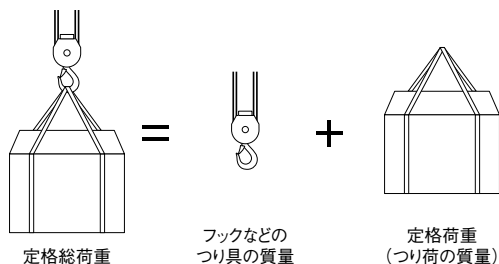


③:使用ブーム ①②③



定格総荷重

ブーム長さ・角度に応じてつり上げることのできる最大の荷重。
フックなどつり具の質量も含んだ数値で表しています。



定格総荷重表

③ブーム長さ、⑥作業半径、⑦仕様、⑧架装車両、⑨アウトリガ張出幅に応じたつり上げ性能を表しています。本表は、アウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。また、フックなどのつり具の質量 (30kg) も含んだ数値で示されています。

■④ワイドキャブ車性能

③使用ブーム		⑥作業半径 (m)	～1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.55	前方領域	
1	①②③	空車時 定格総荷重 (t)	⑤最大性能	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	2.06	1.89	1.55	1.30	1.08	0.88	空車時定格の 25%
12			中間性能	2.93	2.93	2.63	2.33	2.10	1.98	1.78	1.33	1.03	0.83	0.63	
			最小性能	1.75	1.58	1.28	0.98	0.85	0.78	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28	
			強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	2.06	1.89	1.55	1.30	1.12	0.98	
使用ブーム		作業半径 (m)	～2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.43	前方領域	
123	①②③④	空車時 定格総荷重 (t)	⑤最大性能	1.88	1.81	1.68	1.43	1.23	1.03	0.88	0.75	0.65	0.58	0.53	空車時定格の 25%
1234			中間性能	1.88	1.81	1.68	1.33	1.03	0.83	0.68	0.58	0.48	0.43	0.38	
			最小性能	0.83	0.78	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20	0.18	0.16	
			強度定格総荷重 (t)	1.88	1.81	1.68	1.43	1.24	1.10	0.99	0.90	0.81	0.74	0.68	

▶ ③ブーム長さによって変化する性能

次のブームが少しでも伸びたら、次の段の性能になります。同時伸縮ブームの場合、ブーム側面の白線で使用ブームが定められています。

▶ ⑥作業半径によって変化する性能

クレーンは、作業半径が大きくなるに従い、つり上げ性能が低下します。ブームの「伸」操作や「伏」操作を行うときは作業半径が大きくなりますので、注意が必要です。

▶ ⑦クレーンの仕様によって異なる性能

通常作業時は、空車時定格総荷重までつり上げることができます。ML停止型、高機能・ML停止型においては、アウトリガ最大張出の場合のみ、クレーンの安定度に応じて空車時定格総荷重から強度定格総荷重の範囲まで作業できます。(前方領域は除く)

▶ ⑧架装車両の大きさによって異なる性能

同じクレーンでも、架装する車両によってつり上げ性能が異なる場合があります。クレーンと車両の組み合わせをご確認ください。

▶ ⑨アウトリガ張出幅によって異なる性能

クレーンの安定度は、アウトリガ張出幅によって異なります。張出幅が狭いほど安定度は低下し、つり上げ性能も低下しますので、通常は、最大張出でご利用ください。

強度定格総荷重

クレーン本体の強度に基づいた定格総荷重。

空車時定格総荷重

クレーン本体の強度に基づいた荷重と、トラックの荷台に積荷がない状態 (空車時) での安定度に基づいた荷重の小さい方の荷重で規定される定格総荷重。

▶ 作業領域によって異なる性能

キャブバック架装時

前方領域: クレーン旋回中心 (★) と両方のアウトリガ受け皿の中心 (●) とを結ぶ線より、トラックキャブ側の領域。この領域では、空車時定格総荷重の25%以下で作業を行ってください。

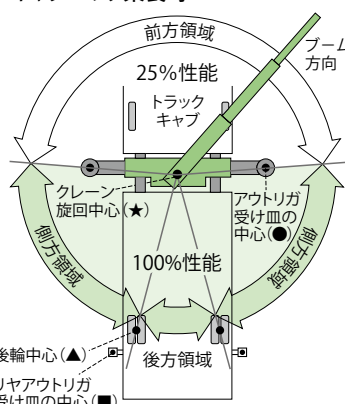
後方領域: クレーン旋回中心 (★) と両方の後輪中心 (▲) とを結ぶ線の内側の領域。但し、リアアウトリガを使用した場合は、クレーン旋回中心 (★) と両方のリアアウトリガ受け皿の中心 (■) とを結ぶ線の内側の領域。

側方領域: 前方領域と後方領域の間の領域。

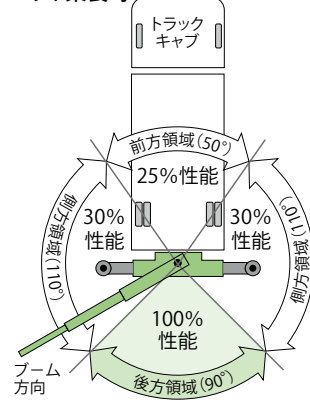
リア架装時

作業領域は旋回角度で規定されています。側方領域では定格総荷重の30%以下で作業を行ってください。

キャブバック架装時



リア架装時



クレーンのつり上げ性能は、クレーンの各種条件により大きく変化します。クレーン作業は十分な注意のもと、安全作業を心掛けてください。

ユニッククレーンを運転するための資格

移動式クレーンを運転するための資格

移動式クレーンを運転するためには、運転に関する特別の教育、技能講習、免許などを受けなければなりません。内容及び実施機関は、運転する移動式クレーンのつり上げ荷重によって異なります。

- つり上げ荷重500kg以上1t未満
「運転のための特別教育」修了証が必要です（クレーン等安全規則第67条）。教育は定められた「教育規定」にそって、事業者が行うことができます。
- つり上げ荷重1t以上5t未満
「小型移動式クレーン運転技能講習」修了証が必要です（クレーン等安全規則第68条）。各都道府県労働基準局、またはその指定教育機関が行います。
- つり上げ荷重5t以上
「移動式クレーン運転士免許」が必要です（クレーン等安全規則第68条）。各都道府県労働基準局、またはその指定教育機関が行います。

玉掛け作業をするための資格

玉掛け作業をするためには、玉掛けに関する特別の教育、技能講習を受けなければなりません。内容及び実施機関は、作業するためのクレーンのつり上げ荷重によって異なります。

- つり上げ荷重500kg以上1t未満
「玉掛けのための特別教育」修了証が必要です（クレーン等安全規則第222条）。教育は定められた「教育規定」にそって、事業者が行うことができます。
- つり上げ荷重1t以上
「玉掛け技能講習」修了証が必要です（クレーン等安全規則第221条）。各都道府県労働基準局、またはその指定教育機関が行います。

※実施日などは各労働基準局、またはユニッククレーン販売店までお問い合わせください。

つり上げ荷重別 資格・関係法令 対応表

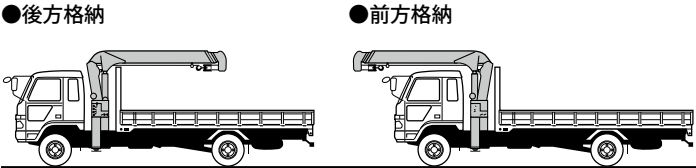
つり上げ荷重 対象者	500kg未満	500kg以上～1t 未満	1t 以上～3t 未満	3t 以上～5t 未満	5t 以上～
運転者	資格不要	運転のための特別教育修了証			
		運転可能範囲			
		小型移動式クレーン運転技能講習修了証			
玉掛作業者	資格不要	玉掛けのための特別教育修了証			
		玉掛け技能講習修了証			
		作業可能範囲			
所有者		定期自主検査（年次検査、月次検査－3年間の記録保存）、作業開始前点検			
		荷重試験・安定度試験			設置報告
					性能検査（移動式クレーン検査証・有効期間の更新）
					変更（変更検査）、休止（使用再開検査）、廃止届
製造者					使用検査（一度廃止届けを出したものを再び設置）
					製造許可
					製造検査（1台ごと）

その他の注意事項

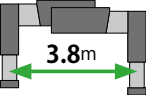
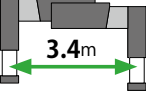
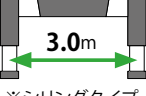
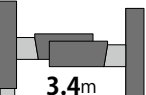
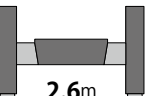
走行時のクレーン格納方向の注意

走行時のクレーン格納方向には、「後方格納」と「前方格納」があります。車検取得時に定められた方向に格納し、走行するよう義務付けられています。例えば、「後方格納」で車検を取得し、「前方格納」で走行した場合、違反となり罰せられます。また、クレーン格納方向により荷台長、積み荷の積載条件などが変わります。クレーン発注時に最適な架装方法をユニッククレーン販売店とご相談のうえ、決定してください。

※ご使用に当たっては、取り扱い説明書に記載された注意事項を守り、正しくお使いください。
※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



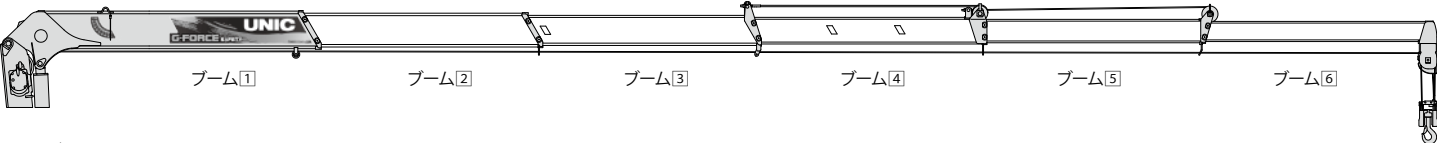
型式一覧表

クレーンタイプ	シリーズ	アウトリガタイプ (最大張出幅)	ブーム 段数	クレーン型式	空車時 最大クレーン容量	最大作業半径 [空車時定格総荷重]	最大地上揚程(約) [空車時定格総荷重]	掲載 ページ
ユニック クレーン 	URG290AW 【超ワイド張出】		6段	URG296AW	2.93t×1.5m	12.63m [0.12t]	13.9m [0.28t]	P5
			5段	URG295AW	2.93t×1.5m	10.63m [0.15t]	12.0m [0.68t]	P6
			4段	URG294AW	2.93t×1.6m	8.73m [0.25t] ^{※1}	10.1m [1.08t] ^{※1}	P7
			3段	URG293AW	2.93t×1.6m	6.43m [0.53t] ^{※1}	7.9m [1.88t] ^{※1}	P8
	URG290A 【ワイド張出】	 ※シリンドタイプ	6段	URG296A	2.93t×1.5m	12.63m [0.09t]	13.9m [0.28t]	P9
			5段	URG295A	2.93t×1.5m	10.63m [0.15t]	12.0m [0.48t]	P10
			4段	URG294A	2.93t×1.6m	8.73m [0.23t]	10.1m [0.98t]	P11
			3段	URG293A	2.93t×1.6m	6.43m [0.43t]	7.9m [1.88t]	P12
	URG260A 【標準張出】	 ※シリンドタイプ	5段	URG265A	2.63t×1.5m	10.63m [0.12t]	12.0m [0.38t]	P13
			4段	URG264A	2.63t×1.6m	8.43m [0.21t]	9.8m [0.68t]	P14
			3段	URG263A	2.63t×1.6m	6.43m [0.35t]	7.9m [1.23t]	P15
	URG260AS 【ショート ホイール車用】	 ※シリンドタイプ	4段	URG264AS	2.63t×1.6m	8.43m [0.10t]	9.7m [0.68t]	P17
			3段	URG263AS	2.63t×1.6m	6.27m [0.32t]	7.6m [1.13t]	P18
ハイアウトリガ クレーン 	URG290AH 【ワイド張出】		5段	URG295AH	2.93t×1.5m	10.63m [0.16t]	12.0m [0.68t]	P19
			4段	URG294AH	2.93t×1.6m	8.73m [0.25t]	10.1m [1.08t]	P20
			3段	URG293AH	2.93t×1.6m	6.43m [0.50t]	7.9m [1.88t]	P21
	URG260AH 【標準張出】		5段	URG265AH	2.63t×1.5m	10.00m [0.09t] ^{※2}	12.0m [0.38t]	P23
			4段	URG264AH	2.63t×1.6m	8.43m [0.18t]	9.8m [0.68t]	P24
			3段	URG263AH	2.63t×1.6m	6.43m [0.33t]	7.9m [1.23t]	P25

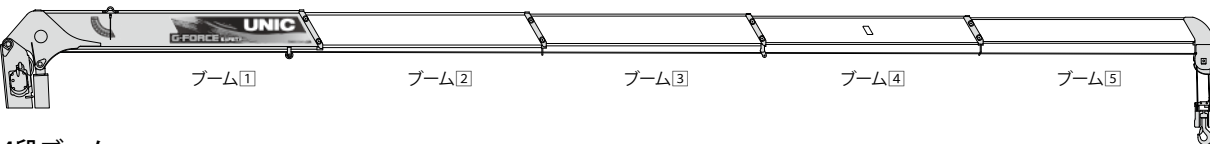
※ 1：空車時定格総荷重はワイドキャブ車性能 ※ 2：つり上げ可能半径における空車時定格総荷重

ブームラインナップ

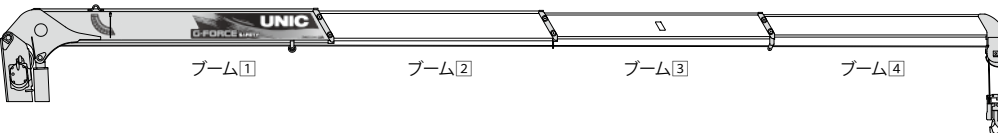
6段ブーム



5段ブーム



4段ブーム



3段ブーム



URG296AW

主要諸元表		
標準架装対象車（各社）	車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅2,000mm以上、ホイールベース3,300mm以上]	
クレーン型式名	URG296AW	
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.5m	
最大作業半径	12.63m	
最大地上揚程（約）	13.9m	
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/7s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×73.5m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	9.55m（3.26m～12.81m）/17s
	装置	6段ブーム（2・3段目順次、4・5・6段目同時作動） 複動形油圧シリンダ直押式3本＋ワイヤロープ式伸縮装置2基
旋回	範囲／速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
前アウトリガ	張出幅	最小：1.71m　中間①：2.4m　中間②：3.1m　最大：3.8m
	装置	《横》手動引出し　《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
後アウトリガ	張出幅	最小：1.73m　最大：2.5m
	装置	《横》手動引出し（回転格納）　《縦》複動形油圧シリンダ直押式
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式／パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ	形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁／油圧自動ロック装置／巻過防止装置／巻過警報装置／旋回自動ロック装置／ 角度計／警報ブザー／水準器／PTO作動表示灯／玉掛ワイヤロープはずれ止め／ ブーム・アウトリガ未格納警報装置／高さ制限装置／ダブルワイヤロープ押え装置／ 定格荷重制限装置 ^{※1} ／転倒防止装置 ^{※2} ／ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{※2}	

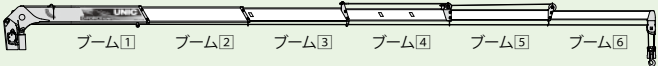
※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く

定格総荷重表

使用ブーム	作業半径 (m)	～1.5	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.01	前方領域		
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.48	2.21	2.00	1.74	1.44	1.23	1.05	0.88	0.72	空車時定格の 25%	
		中間性能	2.93	2.48	2.13	1.88	1.58	1.28	0.98	0.78	0.60	0.48		
		最小性能	1.58	1.28	1.13	0.95	0.73	0.53	0.38	0.28	0.20	0.15		
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.48	2.21	2.00	1.74	1.44	1.23	1.06	0.92	0.81		
使用ブーム	作業半径 (m)	～2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.93	前方領域		
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.88	1.68	1.43	1.20	1.03	0.88	0.72	0.63	0.53	0.39	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.58	1.38	1.15	0.95	0.78	0.60	0.50	0.42	0.35	0.28		
		最小性能	0.78	0.60	0.45	0.35	0.25	0.20	0.15	0.12	0.10	作業禁止		
		強度定格総荷重 (t)	1.88	1.68	1.43	1.20	1.03	0.89	0.78	0.69	0.61	0.50		
使用ブーム	作業半径 (m)	～3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.83	前方領域		
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.93	0.90	0.83	0.75	0.68	0.60	0.53	0.39	0.30	0.25	作業禁止	
		中間性能	0.85	0.75	0.66	0.58	0.50	0.42	0.35	0.27	0.20	0.15		
		最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	0.93	0.90	0.83	0.75	0.69	0.63	0.58	0.50	0.43	0.35		
使用ブーム	作業半径 (m)	～4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.73	前方領域		
1 2 3 4 5	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.55	0.48	0.43	0.38	0.35	0.30	0.26	0.23	0.20	0.18	作業禁止	
		中間性能	0.43	0.40	0.36	0.33	0.30	0.25	0.20	0.16	0.13	0.10		
		最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	0.68	0.63	0.58	0.53	0.48	0.40	0.35	0.30	0.26	0.23		
使用ブーム	作業半径 (m)	～5.3	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	12.63	前方領域			
1 2 3 4 5 6	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.28	0.25	0.22	0.20	0.18	0.16	0.14	0.13	0.12	作業禁止		
		中間性能	0.25	0.23	0.20	0.18	0.15	0.13	0.10	作業禁止				
		最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	0.28	0.25	0.22	0.20	0.18	0.16	0.14	0.13	0.12			

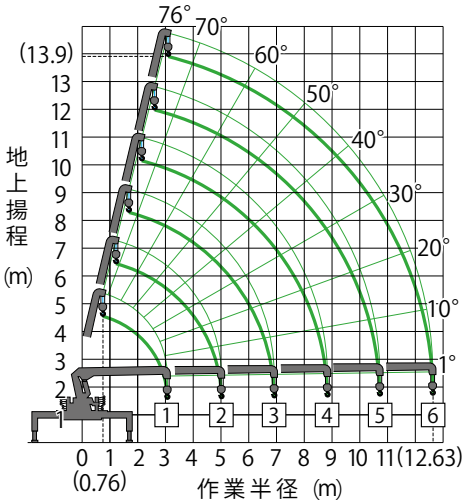
注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
ブーム③を少しでも伸ばした時は①②③、
ブーム③側板の▲マークがブーム②から少しでも離れた場合は①②③④、
ブーム④側板の1本目の▲マークがブーム③から少しでも離れた場合は①②③④⑤、
ブーム④側板の2本目の▲マークがブーム③から少しでも離れた場合は①②③④⑤⑥
の性能で作業してください。



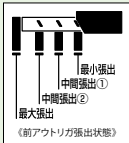
作業範囲図

本図はブームのたわみを含んでいません



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	前アウトリガ	後アウトリガ
最大性能	最大張出	最大張出
中間性能	最大張出	最小張出
	中間張出②	最大／最小張出
最小性能	中間張出①	最大／最小張出
	最小張出	最大／最小張出



URG295AW

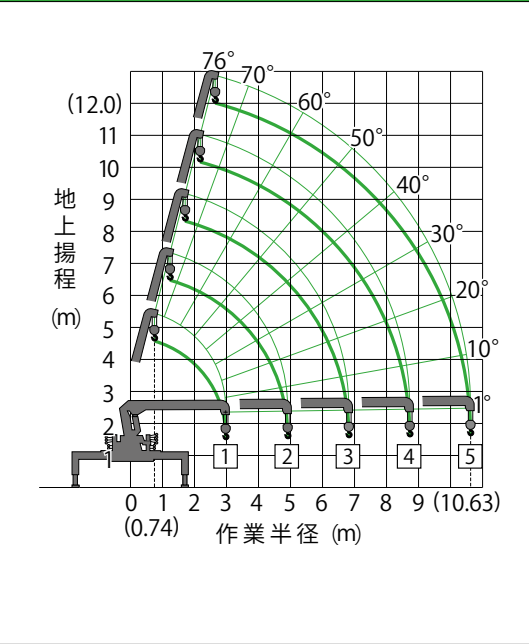
主要諸元表

標準架装対象車 (各社)	車両総重量 (GVW) 5t～8tクラス [車両全幅2,000mm以上、ホイールベース2,750mm以上]	
クレーン型式名	URG295AW	
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.5m	
最大作業半径	10.63m	
最大地上揚程 (約)	12.0m	
ブーム起伏	起き速度	1° ～76° /7s
	装置	複動形油圧シリンダ直押し
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min (4本掛・4層目)
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式 油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×64m 切断荷重：42.4kN (4.32tf)
ブーム伸縮	伸長速度	7.65m (3.16m～10.81m) /13s
	装置	5段ブーム (2・3段目順次、4・5段目同時作動) 複動形油圧シリンダ直押し3本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲／速度	360° (連続) /2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.71m 中間①：2.4m 中間②：3.1m 最大：3.8m
	装置	《横》手動引出し 《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式／パワーオート・アクセル (操作レバー連動式) 及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック (専用スイッチによるブーム先端自動格納式)
油圧ポンプ	形式：ギヤ形 定格圧力：20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量：53ℓ/min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁／油圧自動ロック装置／巻過防止装置／巻過警報装置／旋回自動ロック装置／ 角度計／警報ブザー／水準器／PTO作動表示灯／玉掛ワイヤロープはずれ止め／ ブーム・アウトリガ未格納警報装置／高さ制限装置／ダブルワイヤロープ押え装置／ 定格荷重制限装置 ^{※1} ／転倒防止装置 ^{※2} ／ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{※2}	

※1 ML警報型は定格荷重指示装置 ※2 ML警報型は除く

作業範囲図

本図はブームのたわみを含んでいません

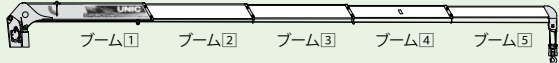


定格総荷重表

使用ブーム	作業半径 (m)	～ 1.5	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.91	前方領域	
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.48	2.21	2.00	1.75	1.45	1.20	0.98	0.80	0.68	空車時定格の 25%
		中間性能	2.93	2.48	2.18	1.98	1.68	1.25	0.90	0.68	0.55	0.48	
最小性能		1.58	1.18	0.96	0.80	0.63	0.48	0.35	0.26	0.21	0.17		
強度定格総荷重 (t)		2.93	2.48	2.21	2.00	1.75	1.45	1.24	1.08	0.94	0.84		
使用ブーム	作業半径 (m)	～ 2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83	前方領域	
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.88	1.68	1.40	1.18	0.95	0.78	0.63	0.53	0.45	0.35	空車時定格の 25%
		中間性能	1.88	1.65	1.25	0.90	0.68	0.55	0.45	0.38	0.33	0.25	
最小性能		0.78	0.60	0.45	0.35	0.26	0.21	0.16	0.13	0.10	作業禁止		
強度定格総荷重 (t)		1.88	1.68	1.43	1.20	1.03	0.89	0.79	0.70	0.63	0.53		
使用ブーム	作業半径 (m)	～ 3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.73	前方領域	
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.03	0.90	0.78	0.68	0.60	0.53	0.45	0.35	0.27	0.23	作業禁止
		中間性能	1.03	0.83	0.68	0.55	0.45	0.38	0.33	0.25	0.20	0.18	
最小性能		作業禁止											
強度定格総荷重 (t)		1.03	0.95	0.85	0.76	0.69	0.63	0.58	0.50	0.44	0.40		
使用ブーム	作業半径 (m)	～ 4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.63	前方領域	
1 2 3 4 5	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.68	0.60	0.53	0.48	0.43	0.35	0.27	0.23	0.18	0.15	作業禁止
		中間性能	0.68	0.55	0.45	0.38	0.33	0.25	0.20	0.16	0.14	0.13	
最小性能		作業禁止											
強度定格総荷重 (t)		0.68	0.63	0.58	0.53	0.48	0.41	0.35	0.30	0.26	0.23		

注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量 (30kg) を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
ブーム④を少しでも伸ばした時は①②③④、
ブーム④側板の▲マークがブーム③から少しでも離れた場合は①②③④⑤の性能で作業してください。



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

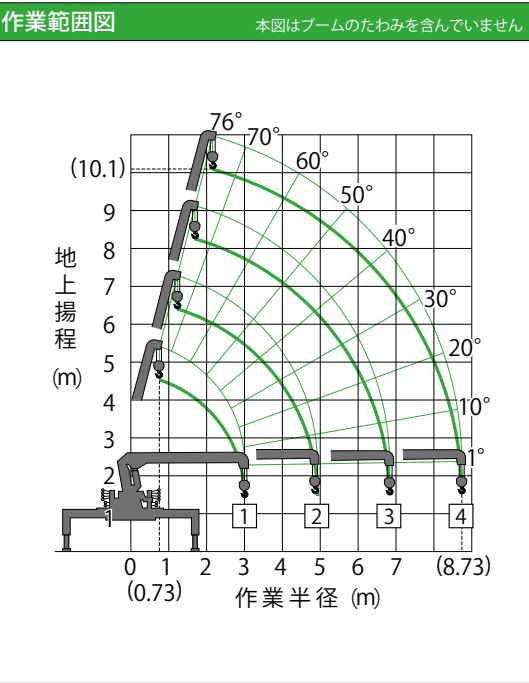
適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出②
最小性能	中間張出①
	最小張出



URG294AW

主要諸元表		
標準架装対象車（各社）		車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅1,860mm以上、ホイールベース2,750mm以上]
クレーン型式名		URG294AW
空車時最大クレーン容量		2.93t×1.6m
最大作業半径		8.73m
最大地上揚程（約）		10.1m
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/7s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式 油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種 φ8mm×57m 切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	5.73m（3.18m～8.91m）／11s
	装置	4段ブーム（2段目順次、3・4段目同時作動） 複動形油圧シリンダ直押式2本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲／速度	360°（連続）／2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持） ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.71m 中間①：2.4m 中間②：3.1m 最大：3.8m
	装置	《横》手動引出式 《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式／パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ		形式：ギヤ形 定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ） 定格吐出量：53ℓ/min
作動油タンク容量		22ℓ
安全装置		
油圧安全弁／油圧自動ロック装置／巻過防止装置／巻過警報装置／旋回自動ロック装置／ 角度計／警報ブザー／水準器／PTO作動表示灯／玉掛ワイヤロープはずれ止め／ ブーム・アウトリガ未格納警報装置／高さ制限装置／定格荷重制限装置 ^{*1} ／ 転倒防止装置 ^{*2} ／ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{*2}		

※1 ML警報型は定格荷重指示装置 ※2 ML警報型は除く



定格総荷重表

■ワイドキャブ車性能

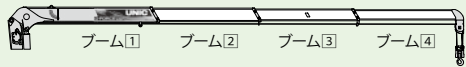
使用ブーム		作業半径 (m)	～1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.93	前方領域
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	1.88	1.51	1.25	1.03	0.83	0.70	空車時定格の 25%
		中間性能	2.93	2.93	2.63	2.33	2.08	1.75	1.25	0.90	0.73	0.58	0.50	
		最小性能	1.73	1.58	1.28	0.98	0.83	0.68	0.48	0.38	0.30	0.25	0.23	
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	1.88	1.51	1.27	1.09	0.95	0.85	
使用ブーム		作業半径 (m)	～2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83	前方領域	
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.88	1.68	1.43	1.20	1.00	0.80	0.65	0.55	0.48	0.40	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.88	1.65	1.25	0.93	0.73	0.58	0.50	0.45	0.40	0.35		
		最小性能	0.78	0.60	0.45	0.35	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13	0.10		
		強度定格総荷重 (t)	1.88	1.68	1.43	1.23	1.08	0.95	0.83	0.74	0.67	0.58		
使用ブーム		作業半径 (m)	～3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.73	前方領域	
1 2 3 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.08	1.08	0.93	0.80	0.65	0.55	0.48	0.38	0.30	0.25	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.08	0.90	0.73	0.58	0.48	0.43	0.38	0.28	0.23	0.20		
		最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	1.08	1.08	0.98	0.88	0.80	0.73	0.66	0.56	0.48	0.43		

■標準キャブ車性能

使用ブーム	作業半径 (m)	～1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.93	前方領域
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	1.88	1.48	1.13	0.88	0.73	0.63
		中間性能	2.93	2.93	2.63	2.33	2.08	1.68	1.15	0.85	0.66	0.53	0.43
		最小性能	1.73	1.58	1.28	0.98	0.86	0.68	0.48	0.38	0.30	0.23	0.20
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	1.88	1.51	1.27	1.09	0.95	0.85
使用ブーム	作業半径 (m)	～2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83	前方領域	
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.88	1.68	1.38	1.10	0.88	0.70	0.58	0.50	0.45	0.38	
		中間性能	1.88	1.60	1.15	0.85	0.66	0.53	0.43	0.38	0.33	0.26	
		最小性能	0.78	0.60	0.45	0.35	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13	0.10	
		強度定格総荷重 (t)	1.88	1.68	1.43	1.23	1.08	0.95	0.83	0.74	0.67	0.58	
使用ブーム	作業半径 (m)	～3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.73	前方領域	
1 2 3 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.08	1.08	0.85	0.70	0.58	0.50	0.45	0.35	0.28	0.25	
		中間性能	1.08	0.85	0.65	0.53	0.43	0.38	0.33	0.25	0.20	0.17	
		最小性能	作業禁止										
		強度定格総荷重 (t)	1.08	1.08	0.98	0.88	0.80	0.73	0.66	0.56	0.48	0.43	

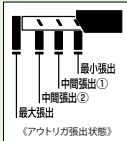
⚠ 注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮していません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量 (30kg) を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
- 但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
- ブーム③を少しでも伸ばした時は①②③、
- ブーム③側板の▼マークがブーム②から少しでも離れた場合は①②③④の性能で作業してください。



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出②
最小性能	最小張出



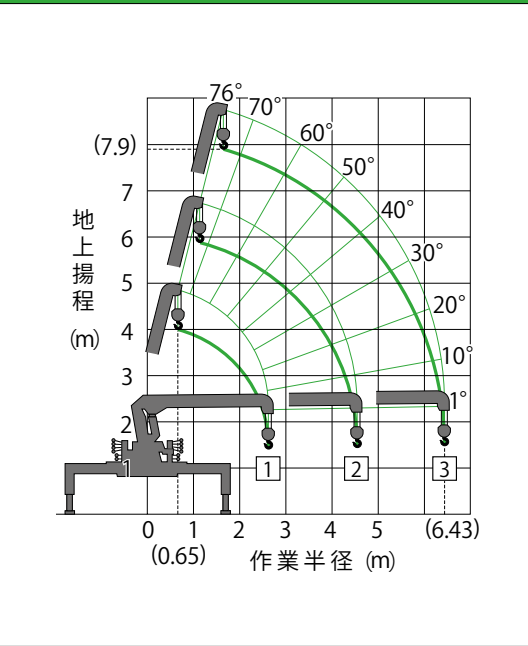
主要諸元表

標準架装対象車 (各社)	車両総重量 (GVW) 5t～8tクラス [車両全幅1,860mm以上、ホイールベース2,750mm以上]	
クレーン型式名	URG293AW	
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.6m	
最大作業半径	6.43m	
最大地上揚程 (約)	7.9m	
ブーム起伏	起き速度	1° ～76° / 7s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min (4本掛・4層目)
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式 油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×44m 切断荷重：42.4kN (4.32tf)
ブーム伸縮	伸長速度	3.81m (2.80m～6.61m) / 10s
	装置	3段ブーム (2・3段目順次作動) 複動形油圧シリンダ直押式2本
旋回	範囲／速度	360° (連続) / 2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.71m 中間①：2.4m 中間②：3.1m 最大：3.8m
	装置	《横》手動引出し 《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式 / パワーオート・アクセル (操作レバー連動式) 及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック (専用スイッチによるブーム先端自動格納式)
油圧ポンプ	形式：ギヤ形 定格圧力：20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量：53ℓ / min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁／油圧自動ロック装置／巻過防止装置／巻過警報装置／旋回自動ロック装置／ 角度計／警報ブザー／水準器／PTO作動表示灯／玉掛ワイヤロープはずれ止め／ ブーム・アウトリガ末格納警報装置／高さ制限装置／定格荷重制限装置※1／ 転倒防止装置※2／ブーム・アウトリガインターロック装置※2	

※1 ML警報型は定格荷重指示装置 ※2 ML警報型は除く

作業範囲図

本図はブームのたわみを含んでいません



定格総荷重表

■ワイドキャブ車性能

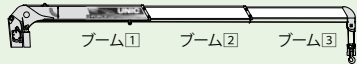
使用ブーム	作業半径 (m)	～1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.55	前方領域
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	2.06	1.89	1.55	1.30	1.08	0.88
		中間性能	2.93	2.93	2.63	2.33	2.10	1.98	1.78	1.33	1.03	0.83	0.63
		最小性能	1.75	1.58	1.28	0.98	0.85	0.78	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	2.06	1.89	1.55	1.30	1.12	0.98
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.43
		中間性能	1.88	1.81	1.68	1.43	1.23	1.03	0.88	0.75	0.65	0.58	0.53
		最小性能	0.83	0.78	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20	0.18	0.16
		強度定格総荷重 (t)	1.88	1.81	1.68	1.43	1.24	1.10	0.99	0.90	0.81	0.74	0.68

■標準キャブ車性能

使用ブーム	作業半径 (m)	～1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.55	前方領域
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	2.06	1.89	1.48	1.15	0.90	0.70
		中間性能	2.93	2.93	2.63	2.28	2.03	1.90	1.65	1.18	0.90	0.70	0.56
		最小性能	1.75	1.58	1.28	0.98	0.86	0.80	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	2.06	1.89	1.55	1.30	1.12	0.98
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.43
		中間性能	1.88	1.81	1.68	1.40	1.13	0.90	0.70	0.58	0.50	0.43	0.40
		最小性能	0.83	0.78	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20	0.18	0.16
		強度定格総荷重 (t)	1.88	1.81	1.68	1.43	1.24	1.10	0.99	0.90	0.81	0.74	0.68

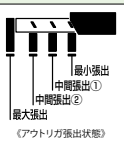
⚠ 注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量 (30kg) を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
- 但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出②
	中間張出①
最小性能	最小張出



主要諸元表		
標準架装対象車（各社）	車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅2,000mm以上、ホイールベース3,300mm以上]	
クレーン型式名	URG296A	
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.5m	
最大作業半径	12.63m	
最大地上揚程（約）	13.9m	
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×73.5m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	9.55m（3.26m～12.81m）/17s
	装置	6段ブーム（2・3段目順次、4・5・6段目同時作動） 複動形油圧シリンダ直押式3本＋ワイヤロープ式伸縮装置2基
旋回	範囲/速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
前アウトリガ	張出幅	最小：1.71m　中間①：2.4m　中間②：2.9m　最大：3.4m
	装置	《横》手動引出式　《縦》複動形油圧シリンダ直押式
後アウトリガ	張出幅	最小：1.73m　最大：2.5m
	装置	《横》手動引出式（回転格納）　《縦》複動形油圧シリンダ直押式
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ	形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/ダブルワイヤロープ押え装置/ 定格荷重制限装置 ^{#1} /転倒防止装置 ^{#2} /ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{#2}	

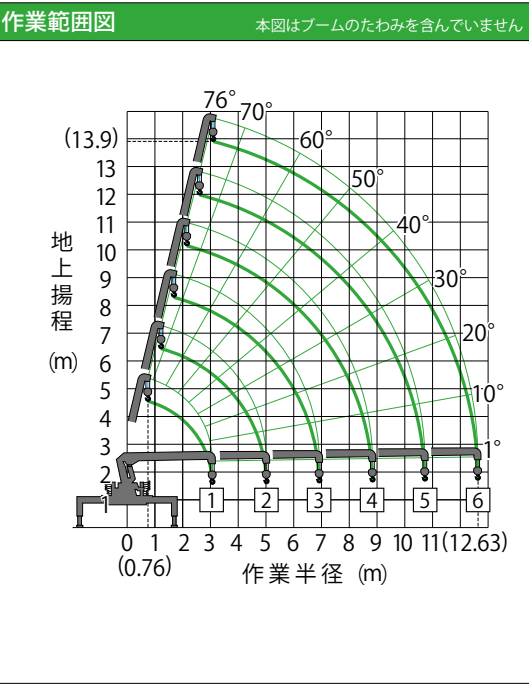
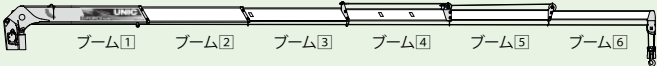
※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く

定格総荷重表

使用ブーム		作業半径 (m)	～ 1.5	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.01	前方領域	
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.43	2.13	1.93	1.73	1.43	1.18	0.93	0.73	0.58	空車時定格の 25%	
		中間性能	2.48	1.73	1.48	1.33	1.13	0.88	0.68	0.53	0.43	0.35		
1 2	空車時 定格総荷重 (t)	最小性能	0.63	0.63	0.63	0.63	0.63	0.48	0.33	0.23	0.13	0.07		
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.43	2.13	1.93	1.73	1.43	1.23	1.03	0.88	0.80		
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.93	前方領域	
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.73	1.53	1.28	1.08	0.88	0.73	0.58	0.48	0.40	0.30	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.33	1.13	0.88	0.68	0.53	0.43	0.34	0.28	0.23	0.16		
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最小性能	0.43	0.43	0.43	0.33	0.23	0.15	0.10	作業禁止				
		強度定格総荷重 (t)	1.73	1.53	1.28	1.08	0.93	0.83	0.73	0.66	0.60	0.50		
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.83	前方領域	
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.93	0.83	0.73	0.63	0.55	0.48	0.40	0.30	0.23	0.18	作業禁止	
		中間性能	0.68	0.58	0.50	0.43	0.33	0.28	0.23	0.16	0.11	0.08		
1 2 3 4 5	空車時 定格総荷重 (t)	最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	0.93	0.83	0.73	0.63	0.58	0.53	0.48	0.41	0.36	0.33		
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.73	前方領域	
1 2 3 4 5	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.48	0.43	0.38	0.33	0.30	0.26	0.22	0.18	0.15	0.13	作業禁止	
		中間性能	0.38	0.33	0.28	0.24	0.20	0.14	0.10	作業禁止				
1 2 3 4 5 6	空車時 定格総荷重 (t)	最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	0.48	0.43	0.38	0.33	0.30	0.26	0.23	0.20	0.18	0.18		
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 5.3	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	12.63	前方領域		
1 2 3 4 5 6	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.28	0.24	0.21	0.18	0.16	0.14	0.12	0.10	0.09	作業禁止		
		中間性能	0.23	0.19	0.14	0.10	作業禁止							
1 2 3 4 5 6	空車時 定格総荷重 (t)	最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	0.28	0.24	0.21	0.18	0.16	0.14	0.13	0.13	0.10			

注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
- 但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
- ブーム③を少しでも伸ばした時は①②③、
- ブーム③側板の▲マークがブーム②から少しでも離れた場合は①②③④、
- ブーム④側板の1本目の▲マークがブーム③から少しでも離れた場合は①②③④⑤、
- ブーム④側板の2本目の▲マークがブーム③から少しでも離れた場合は①②③④⑤⑥の性能で作業してください。



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
- 下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	前アウトリガ	後アウトリガ
最大性能	最大張出	最大張出
中間性能	最大張出	最小張出
	中間張出②	最大／最小張出
最小性能	中間張出①	最大／最小張出
	最小張出	最大／最小張出

《前アウトリガ張出状態》

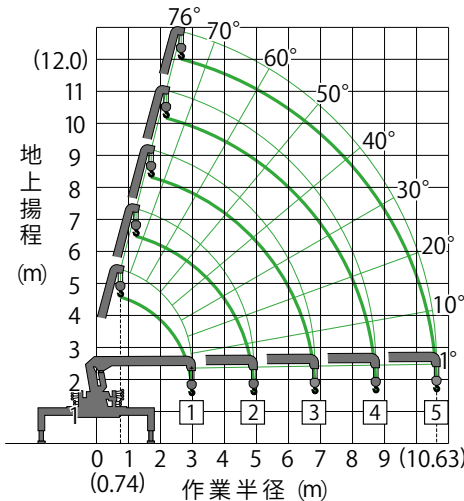
主要諸元表

標準架装対象車 (各社)	車両総重量 (GVW) 5t～8tクラス [車両全幅2,000mm以上、ホイールベース2,750mm以上]	
クレーン型式名	URG295A	
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.5m	
最大作業半径	10.63m	
最大地上揚程 (約)	12.0m	
ブーム起伏	起き速度	1° ～76° / 6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押し
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min (4本掛・4層目)
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式 油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×64m 切断荷重：42.4kN (4.32tf)
ブーム伸縮	伸長速度	7.65m (3.16m～10.81m) / 13s
	装置	5段ブーム (2・3段目順次、4・5段目同時作動) 複動形油圧シリンダ直押し3本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲／速度	360° (連続) / 2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.71m 中間①：2.4m 中間②：2.9m 最大：3.4m
	装置	《横》手動引出式 《縦》複動形油圧シリンダ直押し
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式 / パワーオート・アクセル (操作レバー連動式) 及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック (専用スイッチによるブーム先端自動格納式)
油圧ポンプ	形式：ギヤ形 定格圧力：20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量：53ℓ / min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁／油圧自動ロック装置／巻過防止装置／巻過警報装置／旋回自動ロック装置／ 角度計／警報ブザー／水準器／PTO作動表示灯／玉掛ワイヤロープはずれ止め／ ブーム・アウトリガ未格納警報装置／高さ制限装置／ダブルワイヤロープ押え装置／ 定格荷重制限装置 ^{※1} ／転倒防止装置 ^{※2} ／ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{※2}	

※1 ML警報型は定格荷重指示装置 ※2 ML警報型は除く

作業範囲図

本図はブームのたわみを含んでいません

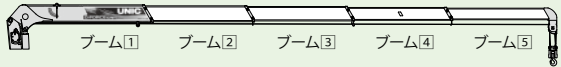


定格総荷重表

使用ブーム	作業半径 (m)	～ 1.5	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.91	前方領域		
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.43	2.13	1.93	1.73	1.33	0.98	0.78	0.63	0.55	空車時定格の 25%	
		中間性能	2.53	1.78	1.53	1.43	1.18	0.93	0.73	0.58	0.48	0.40		
		最小性能	1.33	1.06	0.93	0.73	0.60	0.43	0.31	0.23	0.17	0.14		
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.48	2.18	2.00	1.73	1.43	1.23	1.08	0.93	0.83		
使用ブーム	作業半径 (m)	～ 2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83	前方領域		
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.73	1.53	1.28	0.98	0.78	0.63	0.48	0.43	0.38	0.30	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.38	1.18	0.93	0.73	0.58	0.48	0.39	0.33	0.28	0.21		
		最小性能	0.76	0.58	0.43	0.32	0.24	0.19	0.15	作業禁止				
		強度定格総荷重 (t)	1.88	1.68	1.43	1.18	1.03	0.88	0.78	0.68	0.63	0.53		
使用ブーム	作業半径 (m)	～ 3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.73	前方領域		
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.93	0.83	0.73	0.63	0.48	0.43	0.38	0.28	0.23	0.20	作業禁止	
		中間性能	0.73	0.63	0.53	0.45	0.38	0.33	0.28	0.22	0.17	0.14		
		最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	0.98	0.90	0.83	0.75	0.68	0.63	0.58	0.48	0.40	0.35		
使用ブーム	作業半径 (m)	～ 4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.63	前方領域		
1 2 3 4 5	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.48	0.43	0.38	0.33	0.30	0.26	0.23	0.20	0.18	0.15	作業禁止	
		中間性能	0.43	0.38	0.33	0.30	0.26	0.21	0.17	0.14	0.10	0.09		
		最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	0.58	0.53	0.48	0.44	0.40	0.33	0.28	0.25	0.23	0.21		

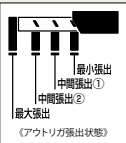
注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量 (30kg) を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
ブーム④を少しでも伸ばした時は①②③④、
ブーム④側板の▲マークがブーム③から少しでも離れた場合は①②③④⑤の性能で作業してください。



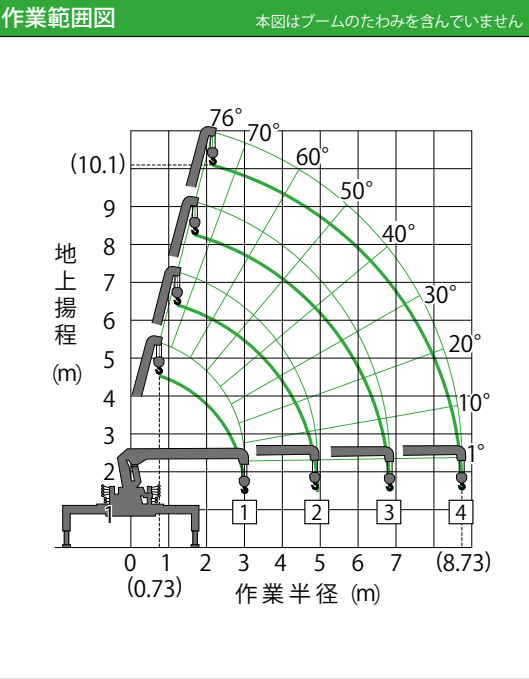
- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出②
最小性能	中間張出①
	最小張出



主要諸元表		
標準架装対象車（各社）	車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅1,860mm以上、ホイールベース2,750mm以上]	
クレーン型式名	URG294A	
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.6m	
最大作業半径	8.73m	
最大地上揚程（約）	10.1m	
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×57m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	5.73m（3.18m～8.91m）/11s
	装置	4段ブーム（2段目順次、3・4段目同時作動） 複動形油圧シリンダ直押式2本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲／速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.71m　中間①：2.4m　中間②：2.9m　最大：3.4m
	装置	《横》手動引出式　《縦》複動形油圧シリンダ直押式
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式／パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ	形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁／油圧自動ロック装置／巻過防止装置／巻過警報装置／旋回自動ロック装置／ 角度計／警報ブザー／水準器／PTO作動表示灯／玉掛ワイヤロープはずれ止め／ ブーム・アウトリガ未格納警報装置／高さ制限装置／定格荷重制限装置※1／ 転倒防止装置※2／ブーム・アウトリガインターロック装置※2	

※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く

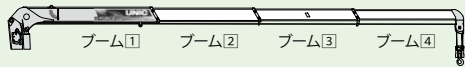


定格総荷重表

使用ブーム		作業半径 (m)	～1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.93	前方領域
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.55	2.28	2.08	1.83	1.38	1.03	0.83	0.68	0.58	空車時定格の 25%
		中間性能	2.53	2.23	1.83	1.58	1.43	1.23	0.98	0.78	0.63	0.52	0.42	
		最小性能	1.33	1.23	1.08	0.93	0.80	0.63	0.48	0.38	0.28	0.23	0.20	
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.63	2.33	2.15	1.88	1.50	1.25	1.08	0.93	0.85	
使用ブーム		作業半径 (m)	～2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83	前方領域	
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.88	1.63	1.33	1.03	0.83	0.68	0.58	0.48	0.43	0.35	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.38	1.18	0.93	0.73	0.60	0.50	0.43	0.38	0.33	0.27		
		最小性能	0.76	0.58	0.43	0.33	0.28	0.23	0.18	0.13	0.13	0.10		
		強度定格総荷重 (t)	1.88	1.68	1.43	1.23	1.08	0.93	0.83	0.73	0.65	0.58		
使用ブーム	空車時 定格総荷重 (t)	作業半径 (m)	～3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.73	前方領域	
		最大性能	0.98	0.88	0.78	0.66	0.55	0.48	0.43	0.33	0.28	0.23	空車時定格の 25%	
		中間性能	0.73	0.63	0.55	0.48	0.42	0.38	0.33	0.26	0.20	0.17		
		最小性能	作業禁止											
4	強度定格総荷重 (t)		1.03	0.93	0.83	0.75	0.68	0.63	0.58	0.48	0.40	0.35		

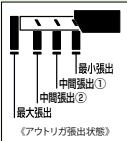
注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
- 但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
- ブーム③を少しでも伸ばした時は①②③、
- ブーム③側板のマークがブーム②から少しでも離れた場合は①②③④の性能で作業してください。



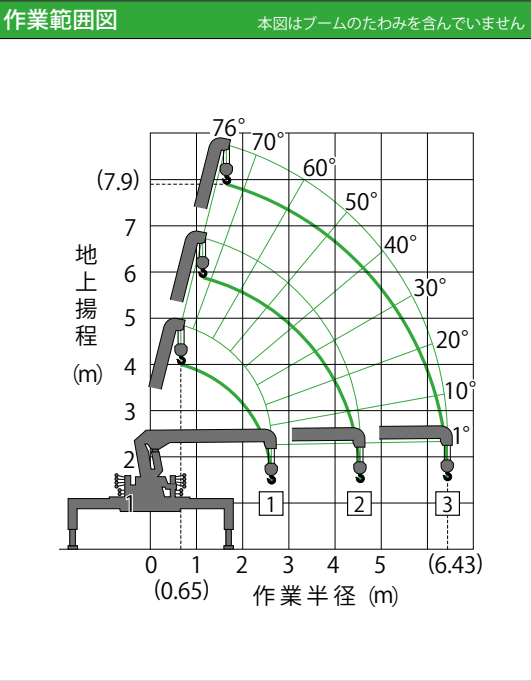
- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出②
最小性能	中間張出①
	最小張出



主要諸元表		
標準架装対象車（各社）		車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅1,860mm以上、ホイールベース2,750mm以上]
クレーン型式名		URG293A
空車時最大クレーン容量		2.93t×1.6m
最大作業半径		6.43m
最大地上揚程（約）		7.9m
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押し
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×44m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	3.81m（2.80m～6.61m）/10s
	装置	3段ブーム（2・3段目順次作動） 複動形油圧シリンダ直押し2本
旋回	範囲/速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.71m　中間①：2.4m　中間②：2.9m　最大：3.4m
	装置	《横》手動引出式　《縦》複動形油圧シリンダ直押し
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ		形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min
作動油タンク容量		22ℓ
安全装置		油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/定格荷重制限装置 ^{※1} / 転倒防止装置 ^{※2} /ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{※2}

※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く

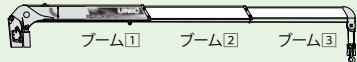


定格総荷重表

使用ブーム	作業半径 (m)	～1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.55	前方領域
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.55	2.28	2.10	2.00	1.83	1.43	1.08	0.83	0.73
		中間性能	2.53	2.23	1.83	1.63	1.49	1.41	1.28	1.03	0.80	0.63	0.53
		最小性能	1.33	1.23	1.08	0.93	0.81	0.75	0.63	0.48	0.38	0.33	0.28
	強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.63	2.33	2.15	2.06	1.88	1.50	1.25	1.08	0.98	
使用ブーム	作業半径 (m)	～2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.43	前方領域
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.88	1.78	1.63	1.33	1.03	0.83	0.68	0.58	0.53	0.48	0.43
		中間性能	1.43	1.33	1.18	0.93	0.73	0.60	0.50	0.43	0.38	0.34	0.31
		最小性能	0.76	0.76	0.63	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.18	0.16	0.16
	強度定格総荷重 (t)	1.88	1.81	1.68	1.43	1.23	1.08	0.95	0.83	0.73	0.65	0.58	

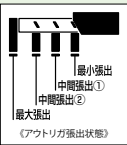
注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
- 但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

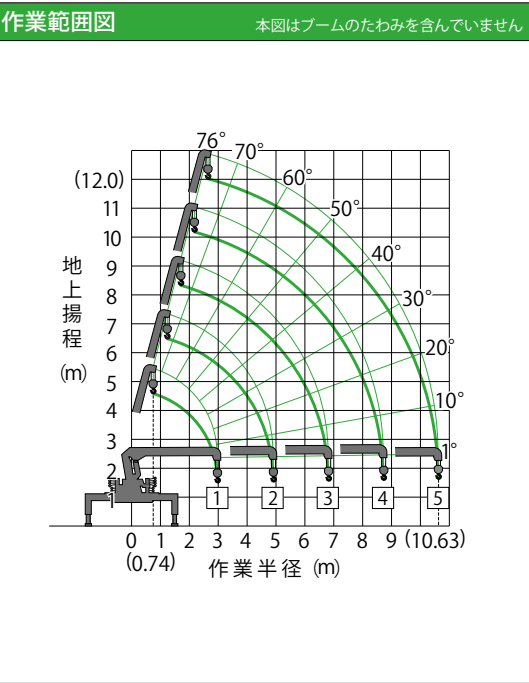
適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出②
	中間張出①
最小性能	最小張出



URG265A

主要諸元表		
標準架装対象車（各社）		車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅2,000mm以上、ホイールベース2,750mm以上]
クレーン型式名		URG265A
空車時最大クレーン容量		2.63t×1.5m
最大作業半径		10.63m
最大地上揚程（約）		12m
ブーム起伏	起き速度	1° ～76° / 6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式 油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種 φ8mm×64m 切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	7.65m（3.16m～10.81m） / 13s
	装置	5段ブーム（2・3段目順次、4・5段目同時作動） 複動形油圧シリンダ直押式3本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲／速度	360°（連続） / 2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持） ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.726m 中間：2.4m 最大：3.0m
	装置	《横》手動引出式 《縦》複動形油圧シリンダ直押式
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式 / パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ		形式：ギヤ形 定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ） 定格吐出量：53ℓ / min
作動油タンク容量		22ℓ
安全装置		油圧安全弁 / 油圧自動ロック装置 / 巻過防止装置 / 巻過警報装置 / 旋回自動ロック装置 / 角度計 / 警報ブザー / 水準器 / PTO作動表示灯 / 玉掛ワイヤロープはずれ止め / ブーム・アウトリガ未格納警報装置 / 高さ制限装置 / ダブルワイヤロープ押え装置 / 定格荷重制限装置 ^{※1} / 転倒防止装置 ^{※2} / ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{※2}

※1 ML警報型は定格荷重指示装置 ※2 ML警報型は除く



定格総荷重表

使用ブーム		作業半径 (m)	～ 1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.91	前方領域	
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.63	2.13	1.93	1.53	1.10	0.80	0.63	0.48	空車時定格の 25%	
		中間性能	2.23	1.58	1.28	0.93	0.68	0.53	0.43	0.29		
		最小性能	1.18	0.93	0.73	0.53	0.43	0.33	0.23	0.13		
		強度定格総荷重 (t)	2.63	2.18	1.98	1.58	1.33	1.13	0.98	0.83		
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83	前方領域
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.23	1.05	0.80	0.58	0.48	0.40	0.35	0.30	0.25	空車時定格の 25%
		中間性能	0.70	0.60	0.45	0.35	0.28	0.23	0.18	0.15	0.11	
		最小性能	0.38	0.33	0.23	0.18	0.13	作業禁止				
		強度定格総荷重 (t)	1.28	1.23	1.08	0.93	0.80	0.70	0.63	0.58	0.53	
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 3.7	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	8.73	前方領域	
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.68	0.58	0.48	0.40	0.30	0.23	0.18	0.16	空車時定格の 25%	
		中間性能	0.40	0.35	0.28	0.23	0.15	0.10	作業禁止			
		最小性能	作業禁止									
		強度定格総荷重 (t)	0.70	0.70	0.63	0.55	0.45	0.38	0.35	0.33		
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.63	前方領域	
1 2 3 4 5	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.38	0.33	0.26	0.22	0.18	0.15	0.13	0.12	空車時定格の 25%	
		中間性能	0.25	0.20	0.13	0.09	作業禁止					
		最小性能	作業禁止									
		強度定格総荷重 (t)	0.48	0.43	0.33	0.28	0.23	0.20	0.18	0.16		

注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。

■強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。

■定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。

■空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。

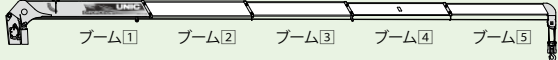
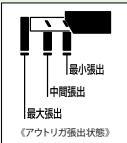
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。

■各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。

ブーム④を少しでも伸ばした時は①②③④、
ブーム④側板の▲マークがブーム③から少しでも離れた場合は①②③④⑤の性能で作業してください。
- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。

下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出
最小性能	最小張出



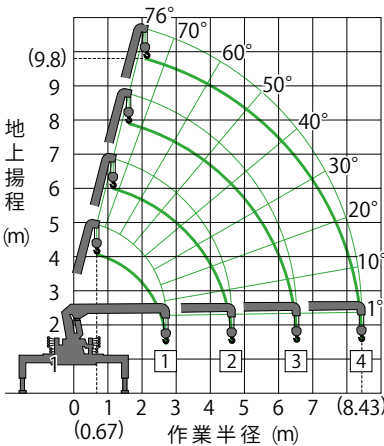
主要諸元表

標準架装対象車 (各社)	車両総重量 (GVW) 5t～8tクラス [車両全幅1,860mm以上、ホイールベース2,750mm以上]	
クレーン型式名	URG264A	
空車時最大クレーン容量	2.63t×1.6m	
最大作業半径	8.43m	
最大地上揚程 (約)	9.8m	
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押し
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min (4本掛・4層目)
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式 油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×56m 切断荷重：42.4kN (4.32tf)
ブーム伸縮	伸長速度	5.73m (2.88m～8.61m) / 11s
	装置	4段ブーム (2段目順次、3・4段目同時作動) 複動形油圧シリンダ直押し2本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲／速度	360° (連続) / 2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.726m 中間：2.4m 最大：3.0m
	装置	《横》手動引出式 《縦》複動形油圧シリンダ直押し
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル (操作レバー連動式) 及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック (専用スイッチによるブーム先端自動格納式)
油圧ポンプ	形式：ギヤ形 定格圧力：20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量：53ℓ/min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁／油圧自動ロック装置／巻過防止装置／巻過警報装置／旋回自動ロック装置／ 角度計／警報ブザー／水準器／PTO作動表示灯／玉掛ワイヤロープはずれ止め／ ブーム・アウトリガ末格納警報装置／高さ制限装置／定格荷重制限装置 ^{※1} ／ 転倒防止装置 ^{※2} ／ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{※2}	

※1 ML警報型は定格荷重指示装置 ※2 ML警報型は除く

作業範囲図

本図はブームのたわみを含んでいません

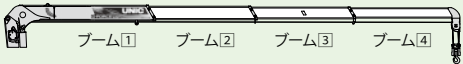


定格総荷重表

使用ブーム		作業半径 (m)	1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.63	前方領域	
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.63	2.23	2.03	1.83	1.53	1.13	0.88	0.68	0.55	空車時定格の 25%	
		中間性能	2.23	1.68	1.38	1.18	0.98	0.73	0.58	0.48	0.38		
		最小性能	1.18	1.13	0.93	0.78	0.63	0.48	0.38	0.28	0.23		
		強度定格総荷重 (t)	2.63	2.23	2.03	1.88	1.63	1.33	1.13	0.98	0.83		
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 2.5	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.53	前方領域
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.23	1.23	1.13	0.88	0.68	0.58	0.50	0.43	0.38	0.33	空車時定格の 25%
		中間性能	0.90	0.73	0.65	0.53	0.45	0.39	0.33	0.28	0.25	0.23	
		最小性能	0.63	0.53	0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.13	0.13	0.13	
		強度定格総荷重 (t)	1.28	1.28	1.23	1.08	0.93	0.78	0.70	0.63	0.58	0.53	
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.43	前方領域		
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.68	0.58	0.48	0.42	0.38	0.28	0.23	0.21	空車時定格の 25%		
		中間性能	0.45	0.38	0.33	0.28	0.25	0.19	0.15	0.14			
		最小性能	作業禁止										
		強度定格総荷重 (t)	0.70	0.63	0.55	0.50	0.45	0.38	0.33	0.31			

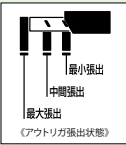
⚠ 注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量 (30kg) を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
ブーム③を少しでも伸ばした時は①②③、
ブーム③側板の▲マークがブーム②から少しでも離れた場合は①②③④の性能で作業してください。



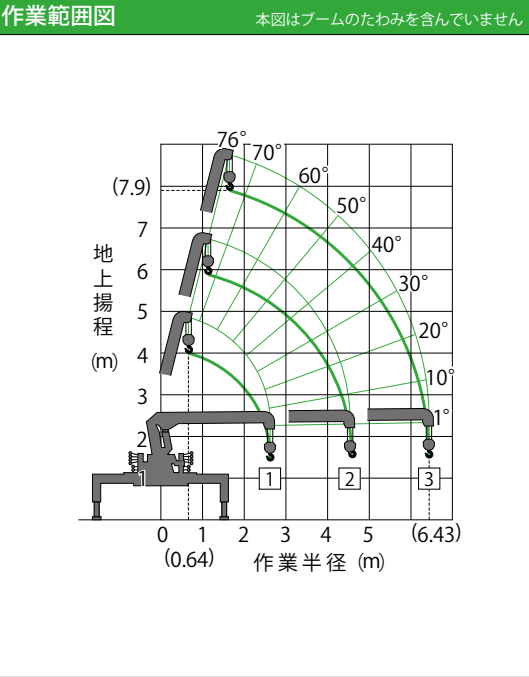
- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出
最小性能	最小張出



主要諸元表		
標準架装対象車（各社）		車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅1,860mm以上、ホイールベース2,750mm以上]
クレーン型式名		URG263A
空車時最大クレーン容量		2.63t×1.6m
最大作業半径		6.43m
最大地上揚程（約）		7.9m
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×44m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	3.81m（2.80m～6.61m）/10s
	装置	3段ブーム（2・3段目順次作動） 複動形油圧シリンダ直押式2本
旋回	範囲/速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.726m　中間：2.4m　最大：3.0m
	装置	《横》手動引出式　《縦》複動形油圧シリンダ直押式
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ		形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min
作動油タンク容量		22ℓ
安全装置		油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/定格荷重制限装置 ^{※1} / 転倒防止装置 ^{※2} /ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{※2}

※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く



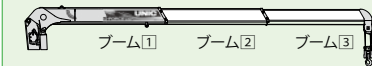
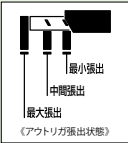
定格総荷重表

使用ブーム	作業半径 (m)	～1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.55	前方領域
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.63	2.23	2.03	1.83	1.53	1.18	0.88	0.73	0.58
		中間性能	2.23	1.73	1.43	1.23	1.00	0.75	0.58	0.48	0.40
		最小性能	1.18	1.18	0.98	0.83	0.68	0.53	0.43	0.33	0.28
	強度定格総荷重 (t)	2.63	2.23	2.03	1.88	1.63	1.33	1.13	0.98	0.88	
使用ブーム	作業半径 (m)	～2.5	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.43	前方領域
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.23	1.23	1.13	0.88	0.68	0.58	0.48	0.43	0.35
		中間性能	0.93	0.78	0.70	0.58	0.48	0.39	0.34	0.29	0.22
		最小性能	0.63	0.53	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.18	0.16
	強度定格総荷重 (t)	1.28	1.28	1.23	1.08	0.93	0.80	0.70	0.63	0.55	

⚠ 注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

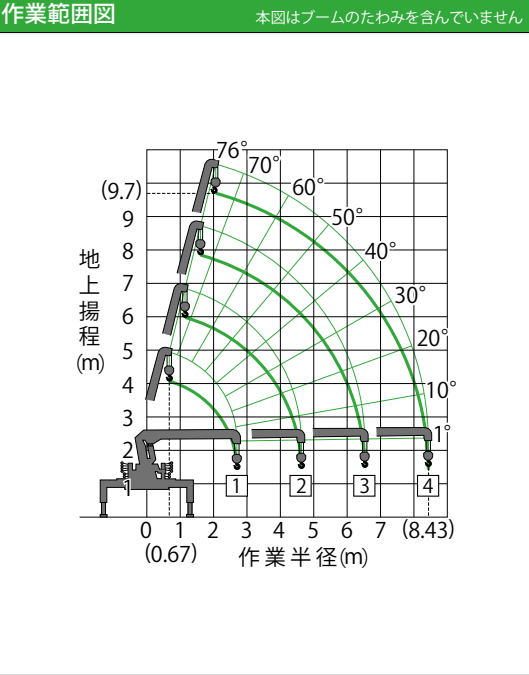
適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出
最小性能	最小張出



URG264AS

主要諸元表		
標準架装対象車（各社）		車両総重量（GVW）5t～8tクラス 〔車両全幅1,860mm未満、ホイールベース2,750mm未満〕
クレーン型式名		URG264AS
空車時最大クレーン容量		2.63t×1.6m
最大作業半径		8.43m
最大地上揚程（約）		9.7m
ブーム起伏	起き速度	1° ～76° / 7s
	装置	複動形油圧シリンダ直押し
フック 巻上・巻下	巻上速度	14.5m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種 φ8mm×56m 切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	5.73m（2.88m～8.61m） / 12.5s
	装置	4段ブーム（2段目順次、3・4段目同時作動） 複動形油圧シリンダ直押し式2本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲／速度	360°（連続） / 2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持） ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小：1.546m 中間：2.1m 最大：2.6m
	装置	《横》手動引出式 《縦》複動形油圧シリンダ直押し
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ		形式：ギヤ形 定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ） 定格吐出量：45ℓ/min
作動油タンク容量		22ℓ
安全装置		
油圧安全弁／油圧自動ロック装置／巻過防止装置／巻過警報装置／旋回自動ロック装置／ 角度計／警報ブザー／水準器／PTO作動表示灯／玉掛ワイヤロープはずれ止め／ ブーム・アウトリガ末格納警報装置／高さ制限装置／定格荷重制限装置※1／ 転倒防止装置※2／ブーム・アウトリガインターロック装置※2		

※1 ML警報型は定格荷重指示装置 ※2 ML警報型は除く



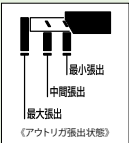
定格総荷重表

使用ブーム		作業半径 (m)	～ 1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.63	前方領域	
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.63	1.83	1.38	1.13	0.88	0.63	0.48	0.40	0.30	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.78	1.28	0.98	0.83	0.63	0.45	0.35	0.28	0.22		
		最小性能	0.83	0.73	0.63	0.53	0.43	0.30	0.23	0.18	0.15		
	強度定格総荷重 (t)	2.63	2.23	2.03	1.88	1.63	1.33	1.13	0.98	0.83			
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 2.0	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.53	前方領域
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.23	0.73	0.63	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20	0.15	空車時定格の 25%
		中間性能	0.93	0.50	0.45	0.35	0.28	0.23	0.20	0.17	0.15	0.13	
		最小性能	作業禁止										
	強度定格総荷重 (t)	1.28	1.28	1.23	1.08	0.93	0.78	0.70	0.63	0.58	0.53		
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.43	前方領域		
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.68	0.48	0.38	0.28	0.20	0.15	0.13	0.10	空車時定格の 25%		
		中間性能	0.45	0.35	0.28	0.20	0.15	0.12	作業禁止				
		最小性能	作業禁止										
	強度定格総荷重 (t)	0.70	0.70	0.70	0.55	0.45	0.38	0.33	0.31				

⚠ 注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量 (30kg) を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
- 但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
- ブーム③を少しでも伸ばした時は①②③、
 ブーム③側板の▼マークがブーム②から少しでも離れた場合は①②③④の性能で作業してください。
- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
- 下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

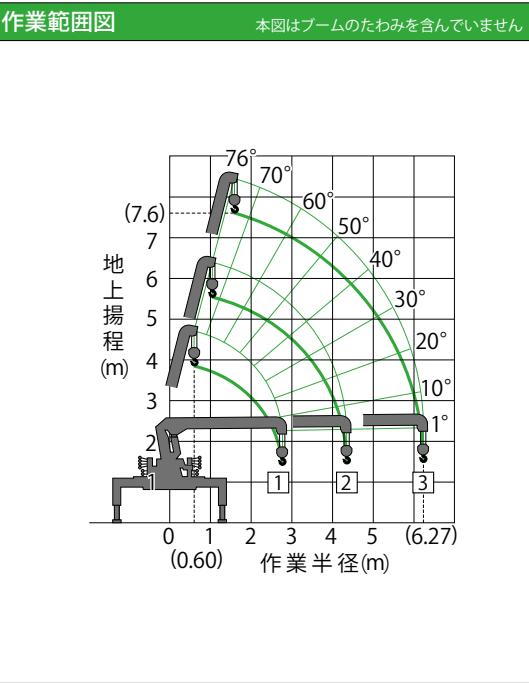
適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出
最小性能	最小張出



URG263AS

主要諸元表		
標準架装対象車 (各社)		車両総重量 (GVW) 5t～8tクラス [車両全幅1,860mm未満、ホイールベース2,750mm未満]
クレーン型式名		URG263AS
空車時最大クレーン容量		2.63t×1.6m
最大作業半径		6.27m
最大地上揚程 (約)		7.6m
ブーム起伏	起き速度	1° ～76° / 7s
	装置	複動形油圧シリンダ直押し
フック 巻上・巻下	巻上速度	14.5m/min (4本掛・4層目)
	装置	標準仕様: 油圧モータ駆動＋平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×44m 切断荷重: 42.4kN (4.32tf)
ブーム伸縮	伸長速度	3.81m (2.64m～6.45m) / 11.5s
	装置	3段ブーム (2・3段目順次作動) 複動形油圧シリンダ直押し2本
旋回	範囲/速度	360° (連続) / 2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ウォームセルフロック
アウトリガ	張出幅	最小: 1.546m 中間: 2.1m 最大: 2.6m
	装置	《横》手動引出式 《縦》複動形油圧シリンダ直押し
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式パワーオート・アクセル (操作レバー連動式) 及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック (専用スイッチによるブーム先端自動格納式)
油圧ポンプ		形式: ギヤ形 定格圧力: 20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量: 45ℓ/min
作動油タンク容量		22ℓ
安全装置		
油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/定格荷重制限装置 ^{※1} / 転倒防止装置 ^{※2} /ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{※2}		

※1 ML警報型は定格荷重指示装置 ※2 ML警報型は除く

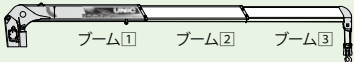


定格総荷重表

使用ブーム	作業半径 (m)	～1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.39	前方領域
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.63	1.93	1.63	1.38	1.13	0.83	0.68	0.58	0.50
		中間性能	2.03	1.53	1.13	0.95	0.78	0.57	0.45	0.37	0.33
		最小性能	1.03	0.82	0.68	0.58	0.45	0.38	0.30	0.24	0.21
	強度定格総荷重 (t)	2.63	2.23	2.03	1.88	1.63	1.33	1.13	0.98	0.93	
使用ブーム	1 2 3 空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.13	0.93	0.83	0.68	0.58	0.48	0.43	0.38	0.32
		中間性能	0.78	0.63	0.57	0.45	0.36	0.31	0.27	0.23	0.20
		最小性能	0.43	0.37	0.33	0.25	0.20	0.17	0.13	0.11	0.10
	強度定格総荷重 (t)	1.28	1.28	1.23	1.08	0.93	0.80	0.70	0.63	0.56	

⚠ 注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量 (30kg) を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

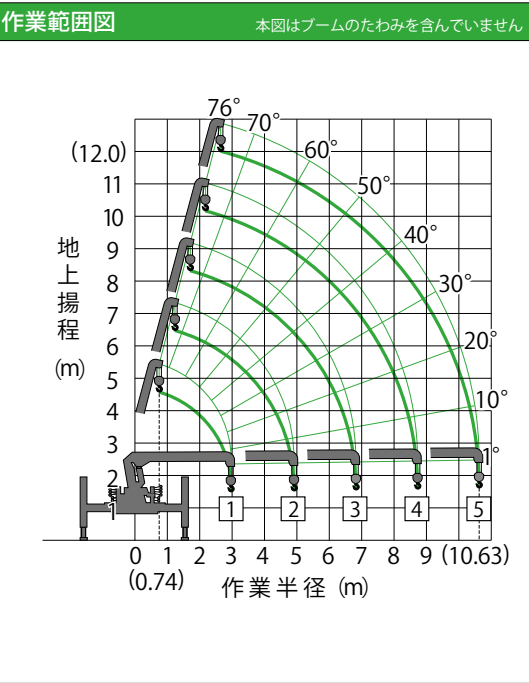
適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出
最小性能	最小張出



URG295AH

主要諸元表		
標準架装対象車（各社）	車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅2,000mm以上、ホイールベース3,300mm以上]	
クレーン型式名	URG295AH	
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.5m	
最大作業半径	10.63m	
最大地上揚程（約）	12.0m	
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/7s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×64m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	7.65m（3.16m～10.81m）/13s
	装置	5段ブーム（2・3段目順次、4・5段目同時作動） 複動形油圧シリンダ直押式3本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲/速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
アウトリガ	出力	48.8kN(4.98tf)×2基
	伸長速度	0.945m/14s
	張出幅	最小：1.86m　中間①：2.4m　中間②：2.9m　最大：3.4m
	装置	《横》手動引出式　《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ	形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/ダブルワイヤロープ押え装置/ 定格荷重制限装置 ^{#1} /転倒防止装置 ^{#2} /ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{#2}	

※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く



定格総荷重表

使用ブーム	作業半径 (m)	～1.5	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.91	前方領域		
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.48	2.21	2.00	1.75	1.38	1.03	0.83	0.65	0.58	空車時定格の 25%	
		中間性能	2.93	2.48	2.18	1.95	1.63	1.15	0.85	0.65	0.52	0.44		
		最小性能	1.63	1.23	0.98	0.85	0.68	0.48	0.35	0.28	0.23	0.18		
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.48	2.21	2.00	1.75	1.45	1.24	1.08	0.94	0.84		
使用ブーム	作業半径	～2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83	前方領域		
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.88	1.65	1.30	1.00	0.80	0.65	0.53	0.45	0.40	0.35	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.88	1.58	1.10	0.85	0.65	0.52	0.43	0.35	0.30	0.23		
		最小性能	0.80	0.60	0.45	0.33	0.25	0.20	0.15	0.13	0.10	作業禁止		
		強度定格総荷重 (t)	1.88	1.68	1.43	1.20	1.03	0.89	0.79	0.70	0.63	0.53		
使用ブーム	作業半径 (m)	～3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.73	前方領域		
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.03	0.90	0.75	0.63	0.50	0.43	0.38	0.30	0.25	0.23	作業禁止	
		中間性能	1.03	0.80	0.65	0.52	0.40	0.33	0.28	0.20	0.16	0.15		
		最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	1.03	0.95	0.85	0.76	0.69	0.63	0.58	0.50	0.44	0.40		
使用ブーム	作業半径 (m)	～4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.63	前方領域		
1 2 3 4 5	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.68	0.58	0.50	0.43	0.38	0.30	0.25	0.21	0.18	0.16	作業禁止	
		中間性能	0.50	0.45	0.39	0.33	0.28	0.20	0.16	0.14	0.12	0.10		
		最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	0.68	0.63	0.58	0.53	0.48	0.41	0.35	0.30	0.26	0.23		

注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。

■強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。

■定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。

■空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。

■各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
ブーム④を少しでも伸ばした時は①②③④、
ブーム④側板の▲マークがブーム③から少しでも離れた場合は①②③④⑤の性能で作業してください。
- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出②
最小性能	中間張出①
	最小張出

《アウトリガ張出状態》

URG294AH

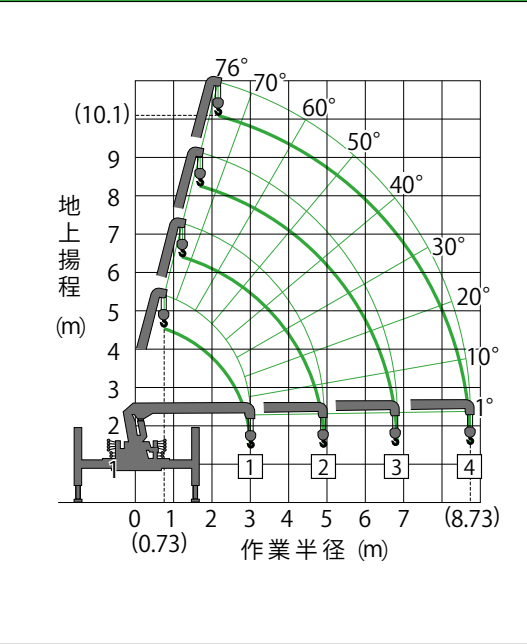
主要諸元表

標準架装対象車 (各社)	車両総重量 (GVW) 5t～8tクラス [車両全幅2,000mm以上、ホイールベース3,300mm以上]	
クレーン型式名	URG294AH	
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.6m	
最大作業半径	8.73m	
最大地上揚程 (約)	10.1m	
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/7s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min (4本掛・4層目)
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式 油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×57m 切断荷重：42.4kN (4.32t f)
ブーム伸縮	伸長速度	5.73m (3.18m～8.91m) / 11s
	装置	4段ブーム (2段目順次、3・4段目同時作動) 複動形油圧シリンダ直押式2本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲/速度	360° (連続) / 2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ウォームセルフロック
アウトリガ	出力	48.8kN (4.98tf) × 2 基
	伸長速度	0.945m/14s
	張出幅	最小：1.86m 中間①：2.4m 中間②：2.9m 最大：3.4m
	装置	《横》手動引出式 《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル (操作レバー連動式) 及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック (専用スイッチによるブーム先端自動格納式)
油圧ポンプ	形式：ギヤ形 定格圧力：20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量：53ℓ/min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/定格荷重制限装置※1/ 転倒防止装置※2/ブーム・アウトリガインターロック装置※2	

※1 ML警報型は定格荷重指示装置 ※2 ML警報型は除く

作業範囲図

本図はブームのたわみを含んでいません

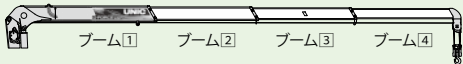


定格総荷重表

使用ブーム	作業半径 (m)	～1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.93	前方領域	
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	1.85	1.48	1.13	0.90	0.75	0.65	空車時定格の 25%
		中間性能	2.93	2.93	2.63	2.33	2.08	1.70	1.23	0.88	0.68	0.55	0.50	
		最小性能	1.78	1.58	1.25	0.98	0.85	0.68	0.48	0.38	0.30	0.25	0.23	
		強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	1.88	1.51	1.27	1.09	0.95	0.85	
使用ブーム	作業半径 (m)	～2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83	前方領域		
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.88	1.68	1.38	1.10	0.90	0.75	0.63	0.55	0.50	0.43	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.88	1.63	1.23	0.88	0.68	0.55	0.47	0.40	0.35	0.30		
		最小性能	0.83	0.63	0.45	0.35	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13	0.10		
		強度定格総荷重 (t)	1.88	1.68	1.43	1.23	1.08	0.95	0.83	0.74	0.67	0.58		
使用ブーム	作業半径 (m)	～3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	8.73	前方領域		
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.08	1.08	0.90	0.75	0.63	0.55	0.50	0.40	0.30	0.25	空車時定格の 25%	
		中間性能	1.08	0.85	0.65	0.55	0.47	0.40	0.35	0.28	0.23	0.20		
		最小性能	作業禁止											
		強度定格総荷重 (t)	1.08	1.08	0.98	0.88	0.80	0.73	0.66	0.56	0.48	0.43		

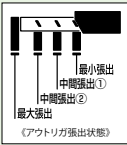
⚠ 注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量 (30kg) を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
- 但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
- ブーム③を少しでも伸ばした時は①②③、
- ブーム③側板の▼マークがブーム②から少しでも離れた場合は①②③④の性能で作業してください。



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出②
最小性能	中間張出①
	最小張出



URG293AH

主要諸元表		
標準架装対象車（各社）		車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅2,000mm以上、ホイールベース3,300mm以上]
クレーン型式名		URG293AH
空車時最大クレーン容量		2.93t×1.6m
最大作業半径		6.43m
最大地上揚程（約）		7.9m
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/7s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×44m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	3.81m（2.80m～6.61m）/10s
	装置	3段ブーム（2・3段目順次作動） 複動形油圧シリンダ直押式2本
旋回	範囲/速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
アウトリガ	出力	48.8kN（4.98tf）×2基
	伸長速度	0.945m/14s
	張出幅	最小：1.86m　中間①：2.4m　中間②：2.9m　最大：3.4m
	装置	《横》手動引出式　《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ		形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min
作動油タンク容量		22ℓ
安全装置		油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/定格荷重制限装置※1/ 転倒防止装置※2/ブーム・アウトリガインターロック装置※2

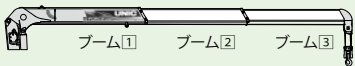
※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く

定格総荷重表

使用ブーム	作業半径（m）	～1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.55	前方領域
1	空車時 定格総荷重（t）	最大性能	2.93	2.93	2.63	2.36	2.13	2.03	1.83	1.48	1.20	1.00	0.83
		中間性能	2.93	2.93	2.63	2.28	2.05	1.93	1.70	1.23	0.93	0.73	0.60
		最小性能	1.78	1.58	1.25	0.98	0.85	0.78	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28
	強度定格総荷重（t）	2.93	2.93	2.63	2.36	2.15	2.06	1.89	1.55	1.30	1.12	0.98	
使用ブーム	作業半径（m）	～2.2	2.3	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.43	前方領域
1 2 3	空車時 定格総荷重（t）	最大性能	1.88	1.78	1.65	1.35	1.10	0.90	0.75	0.65	0.58	0.53	0.50
		中間性能	1.88	1.78	1.60	1.18	0.90	0.72	0.60	0.50	0.43	0.38	0.35
		最小性能	0.83	0.78	0.68	0.48	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20	0.18	0.16
	強度定格総荷重（t）	1.88	1.81	1.68	1.43	1.24	1.10	0.99	0.90	0.81	0.74	0.68	

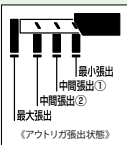
注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮してありません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

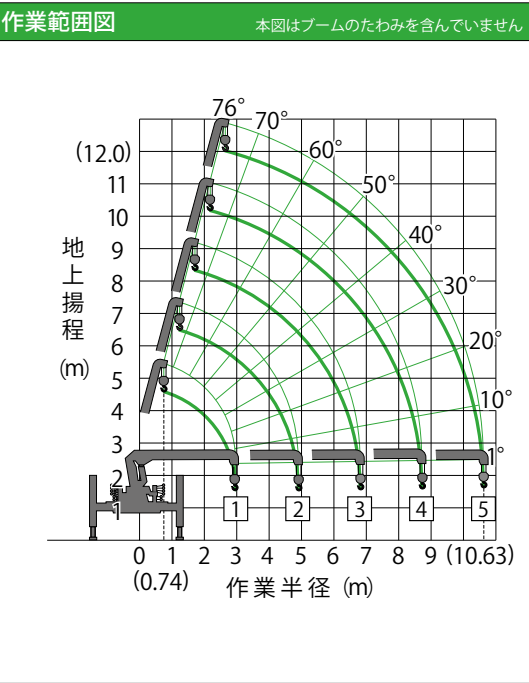
適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出②
最小性能	中間張出①
	最小張出



URG265AH

主要諸元表		
標準架装対象車（各社）	車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅2,000mm以上、ホイールベース3,300mm以上]	
クレーン型式名	URG265AH	
空車時最大クレーン容量	2.63t×1.5m	
最大作業半径	10.63m	
最大地上揚程（約）	12.0m	
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×64m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	7.65m（3.16m～10.81m）/13s
	装置	5段ブーム（2・3段目順次、4・5段目同時作動） 複動形油圧シリンダ直押式3本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲/速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
アウトリガ	出力	48.8kN(4.98tf)×2基
	伸長速度	0.945m/14s
	張出幅	最小：1.74m　中間：2.2m　最大：2.6m
	装置	《横》手動引出式　《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ	形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min	
作動油タンク容量	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/ダブルワイヤロープ押え装置/ 定格荷重制限装置 ^{#1} /転倒防止装置 ^{#2} /ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{#2}	

※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く

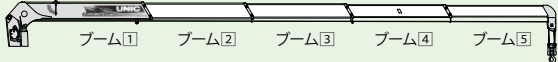


定格総荷重表

使用ブーム		作業半径 (m)	～ 1.5	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.91	前方領域	
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.63	2.13	1.93	1.58	1.23	0.83	0.63	0.48	0.38	空車時定格の 25%	
		中間性能	2.23	1.58	1.28	1.10	0.88	0.63	0.48	0.38	0.26		
		最小性能	0.93	0.93	0.73	0.63	0.53	0.43	0.33	0.23	0.13		
		強度定格総荷重 (t)	2.63	2.18	1.98	1.80	1.58	1.33	1.13	0.98	0.83		
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 2.5	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83	前方領域
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.23	0.98	0.83	0.63	0.48	0.38	0.33	0.29	0.26	0.19	空車時定格の 25%
		中間性能	0.88	0.70	0.60	0.45	0.35	0.28	0.23	0.18	0.15	0.11	
		最小性能	0.43	0.36	0.33	0.23	0.18	0.13	作業禁止				
		強度定格総荷重 (t)	1.28	1.28	1.23	1.08	0.93	0.80	0.70	0.63	0.58	0.53	
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 3.4	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	8.73	前方領域		
1 2 3 4	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.68	0.48	0.38	0.33	0.26	0.21	0.15	0.12	作業禁止		
		中間性能	0.48	0.35	0.28	0.23	0.15	0.10					
		最小性能	作業禁止										
		強度定格総荷重 (t)	0.70	0.70	0.63	0.55	0.45	0.38	0.35	0.33			
使用ブーム		作業半径 (m)	～ 4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.63	前方領域		
1 2 3 4 5	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.38	0.33	0.26	0.21	0.15	0.12	0.09	作業禁止		作業禁止	
		中間性能	0.25	0.20	0.13	0.09							
		最小性能	作業禁止										
		強度定格総荷重 (t)	0.48	0.43	0.33	0.28	0.23	0.20	0.18				0.16

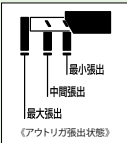
注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。
ブーム④を少しでも伸ばした時は①②③④、
ブーム④側板の▲マークがブーム③から少しでも離れた場合は①②③④⑤の性能で作業してください。



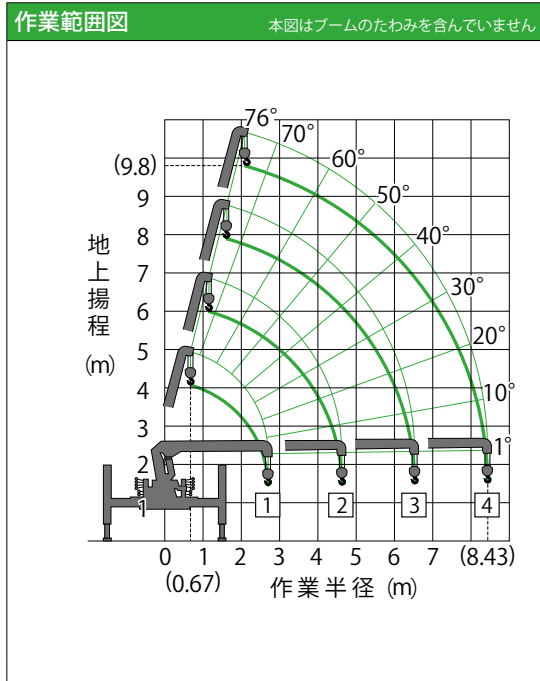
- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出
最小性能	最小張出



主要諸元表		
標準架装対象車（各社）		車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅1,860mm以上、ホイールベース3,300mm以上]
クレーン型式名		URG264AH
空車時最大クレーン容量		2.63t×1.6m
最大作業半径		8.43m
最大地上揚程（約）		9.8m
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×56m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	5.73m（2.88m～8.61m）/11s
	装置	4段ブーム（2段目順次、3・4段目同時作動） 複動形油圧シリンダ直押式2本＋ワイヤロープ式伸縮装置
旋回	範囲/速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
アウトリガ	出力	48.8kN(4.98tf)×2基
	伸長速度	0.945m/14s
	張出幅	最小：1.74m　中間：2.2m　最大：2.6m
	装置	《横》手動引出式　《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ		形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min
作動油タンク容量		22ℓ
安全装置		油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/定格荷重制限装置 ^{*1} / 転倒防止装置 ^{*2} /ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{*2}

※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く



定格総荷重表

使用ブーム	作業半径 (m)	～1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.63	前方領域		
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.63	2.23	2.03	1.58	1.23	0.93	0.68	0.56	0.46	空車時定格の 25%	
		中間性能	2.23	1.68	1.33	1.08	0.88	0.65	0.50	0.40	0.33		
		最小性能	1.03	1.03	0.83	0.71	0.58	0.48	0.38	0.28	0.23		
		強度定格総荷重 (t)	2.63	2.23	2.03	1.88	1.63	1.33	1.13	0.98	0.83		
使用ブーム	作業半径 (m)	～2.5	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.53	前方領域	
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.23	1.03	0.93	0.68	0.56	0.48	0.41	0.35	0.31	0.28	空車時定格の 25%
		中間性能	0.90	0.73	0.65	0.50	0.40	0.33	0.28	0.25	0.22	0.20	
		最小性能	0.53	0.46	0.43	0.33	0.28	0.23	0.18	0.13	0.13	0.13	
		強度定格総荷重 (t)	1.28	1.28	1.23	1.08	0.93	0.78	0.70	0.63	0.58	0.53	
使用ブーム	作業半径 (m)	～3.5	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	8.43	前方領域			
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	0.68	0.56	0.48	0.41	0.31	0.23	0.21	0.18	空車時定格の 25%		
		中間性能	0.50	0.40	0.33	0.28	0.21	0.17	0.14	0.13			
		最小性能	作業禁止										
		強度定格総荷重 (t)	0.70	0.70	0.63	0.55	0.45	0.38	0.33	0.31			

⚠ 注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。

■ 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。

■ 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量（30kg）を含みます。

■ 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。

但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。

■ 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。

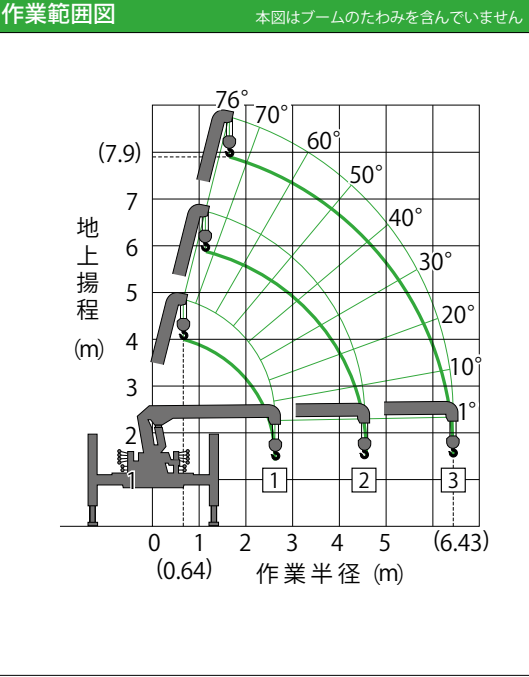
ブーム③を少しでも伸ばした時は①②③、
ブーム③側板の▲マークがブーム②から少しでも離れた場合は①②③④の性能で作業してください。
- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出
最小性能	最小張出

URG263AH

主要諸元表		
標準架装対象車（各社）		車両総重量（GVW）5t～8tクラス [車両全幅1,860mm以上、ホイールベース3,300mm以上]
クレーン型式名		URG263AH
空車時最大クレーン容量		2.63t×1.6m
最大作業半径		6.43m
最大地上揚程（約）		7.9m
ブーム起伏	起き速度	1°～76°/6s
	装置	複動形油圧シリンダ直押式
フック 巻上・巻下	巻上速度	17m/min（4本掛・4層目）
	装置	標準仕様：油圧モータ駆動＋平歯車減速式　メカニカル自動ブレーキ エコプレミアム仕様：油圧モータ駆動＋遊星歯車減速式　油圧モータ内蔵自動ブレーキ
	巻上ロープ	IWRC 6×WS（26）B種　φ8mm×44m　切断荷重：42.4kN（4.32tf）
ブーム伸縮	伸長速度	3.81m（2.80m～6.61m）/10s
	装置	3段ブーム（2・3段目順次作動） 複動形油圧シリンダ直押式2本
旋回	範囲/速度	360°（連続）/2.5rpm
	装置	油圧モータ駆動＋ウォーム減速＋平歯車減速式（ボールベアリング支持）　ウォームセルフロック
アウトリガ	出力	48.8kN（4.98tf）×2基
	伸長速度	0.945m/14s
	張出幅	最小：1.74m　中間：2.2m　最大：2.6m
	装置	《横》手動引出式　《縦》複動形油圧シリンダ内蔵箱形
操作方式	クレーン	手動操作レバー、ラジコン切換方式
	アクセル	油圧制御式/パワーオート・アクセル（操作レバー連動式）及び、単独操作レバー
	フック格納	ユニフック（専用スイッチによるブーム先端自動格納式）
油圧ポンプ		形式：ギヤ形　定格圧力：20.6MPa（210kgf/cm ² ）　定格吐出量：53ℓ/min
作動油タンク容量		22ℓ
安全装置		油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過防止装置/巻過警報装置/旋回自動ロック装置/ 角度計/警報ブザー/水準器/PTO作動表示灯/玉掛ワイヤロープはずれ止め/ ブーム・アウトリガ未格納警報装置/高さ制限装置/定格荷重制限装置 ^{*1} / 転倒防止装置 ^{*2} /ブーム・アウトリガインターロック装置 ^{*2}

※1 ML警報型は定格荷重指示装置　※2 ML警報型は除く

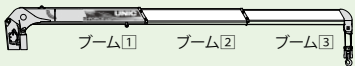


定格総荷重表

使用ブーム		作業半径 (m)	1.6	1.8	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.55	前方領域	
1	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.63	2.23	2.03	1.73	1.33	0.93	0.73	0.61	0.56	空車時定格の 25%	
		中間性能	2.23	1.73	1.43	1.13	0.90	0.68	0.55	0.45	0.36		
		最小性能	1.03	1.03	0.83	0.73	0.63	0.53	0.43	0.33	0.28		
		強度定格総荷重 (t)	2.63	2.23	2.03	1.88	1.63	1.33	1.13	0.98	0.88		
使用ブーム		作業半径 (m)	～2.5	2.6	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.43	前方領域
1 2 3	空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.23	1.23	1.03	0.93	0.73	0.58	0.48	0.43	0.38	0.33	空車時定格の 25%
		中間性能	0.90	0.85	0.75	0.68	0.53	0.43	0.35	0.30	0.26	0.21	
		最小性能	0.53	0.51	0.46	0.43	0.33	0.28	0.23	0.18	0.13	0.13	
		強度定格総荷重 (t)	1.28	1.28	1.28	1.23	1.08	0.93	0.80	0.70	0.63	0.55	

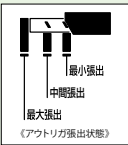
注意事項

- 定格総荷重表はアウトリガを使用し、クレーンを水平設置したときの車両の安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 強度定格総荷重はクレーンの強度に基づき、車両の安定度は考慮しておりません。
- 定格総荷重の値は、フックなどつり具の質量 (30kg) を含みます。
- 空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
但し、ML停止型においては、最大性能適用時、かつ側方・後方領域のみ、クレーンの安定度に応じて、強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。
- 各ブーム段数を少しでも超えたときは、次のブーム段数の性能で作業してください。



- アウトリガの張出幅により、適用される性能が異なります。
下記の表に従い、適用される性能を確認してください。

適用性能	アウトリガ
最大性能	最大張出
中間性能	中間張出
最小性能	最小張出



ラジコン(RCM-520/RC-500)

ラジコン仕様表

ラジコン仕様表

	液晶付		液晶なし	
	液晶ラジコン JOY 【LJ】	液晶ラジコン 【LS】	連動ラジコン JOY 【RJ】	連動ラジコン 【RS】
	RCM-520J	RCM-520	RC-500HJ	RC-500
				
操作方式	ジョイスティック式	選択スイッチ式	ジョイスティック式	選択スイッチ式
使用電波	429MHz帯 特定小電力型		429MHz帯 特定小電力型	
周波数切換	オートスキャン (自動選択)、手動選択併用方式		オートスキャン (自動選択) 方式	
使用チャンネル数	1波、5波、40波		5波、6波	
電源	DC6V (単3乾電池×4本)		DC6V (単4乾電池×4本)	
自動点灯バックライト	搭載		なし	
停止スイッチ	搭載		なし	
外形寸法	(L) 228× (W) 100× (H) 114mm		(L) 190× (W) 100× (H) 112mm	

ラジコン機能一覧表

設定項目			ML警報型				ML停止型		高機能・ML停止型	
			RA1				RA2		QA2	
			液晶なし		液晶付		液晶付		液晶付	
機能			RJ	RS	LJ	LS	LJ	LS	LJ	LS
スピーカ音量	0～7	スピーカの音量を調整する (ホーン、過負荷防止機能は除く)	★	★	★	★	★	★	★	★
ショックレス	OFF/ON	急操作をしてもゆっくり作動/停止する	★	★	★	★	★	★	★	★
ファイン	OFF/ON	標準の速度モードより遅めの速度設定	★	★	★	★	★	★	★	★
連動配分保持	OFF/ON	連動操作から単独操作に切り換えたとき速度が急に速くなることを防止する	—	★	—	★	—	★	—	★
アクセル保持	OFF/ON	単独操作から連動操作/連動操作から単独操作に切り換えたときにエンジン回転数の変動を無くす	★	★	★	★	★	★	★	★
モード切換	アウト	アウトリガ (縦) をラジコンで操作するモード	●※1	●※1	●※1	●※1	●※1	●※1	●※1	●※1
	ウィンチ	油圧式ウィンチ (HW) をラジコンで操作するモード	★	★	★	★	★	★	★	★
単独操作	OFF/両側/左側/右側	両側、またはどちらかのジョイスティックを斜め操作しても連動しないようにする	★	—	★	—	★	—	★	—
高さ制限	解除/設定	ブームを設定した高さより上がらないようにする	—	—	★	★	★	★	★	★
作業灯	OFF/ON	ブーム先端のLED作業灯を点灯/消灯させる	—	—	●	●	●	●	●	●
加算荷重表示	OFF/ON	つり荷の合計質量を表示し、過積載時警報が鳴る	—	—	★	★	★	★	★	★
初速設定	微速/標準/高速	速度レバーの引き量に対するクレーンの動き出し特性を変更する	—	—	★	★	★	★	★	★
一括設定	慎重/標準/迅速	ショックレス、ファイン、連動配分保持、アクセル保持、初速特性、自動減速の設定を一括で変更する	—	—	★※2	★	★※2	★	★※2	★
自動減速 (高機能ショックレス)	OFF/ON	ブームが最起、最伏状態に近づくときブームの起伏速度を減速する	★	★	★	★	★	★	★	★
		ブームが最伸、最縮状態に近づくときブームの伸縮速度を減速する	★	★	★	★	★	★	★	★
		テレスリンダの切換に近づいたときブームの伸縮速度を減速し、切換後は徐々に通常の速度に戻る	★	★	★	★	★	★	★	★
		ブーム長さが長くなるにつれてブームの起伏速度を減速する	★	★	★	★	★	★	★	★
		作業半径が大きくなるにつれて旋回速度を減速する	★	★	★	★	★	★	★	★
		強度限界または転倒限界に近づくにつれて、クレーンの作動を減速する	—	—	—	—	★	★	★	★
		フックが巻過状態に近づくとき、巻上速度を減速する	—	—	—	—	—	—	★	★
自動制御	OFF/対地/バラ/直交/記憶	ワイヤの繰出量が多くなると、旋回速度を減速する	—	—	—	—	—	—	★	★
		対地 ブームの伸/縮操作にフックの巻下/巻上が連動し、フックが地面に対して平行に移動する ブームの起/伏操作にフックの巻下/巻上が連動し、フックが地面に対して平行に移動する	—	—	—	—	—	—	★	★
		バラ ブームの伸/縮操作にフックの巻下/巻上が連動し、フックがブームに対して平行に移動する	—	—	★	★	★	★	★※3	★※3
		直交 車両に対してブームトップが前後、左右方向に平行に移動する。またはブームトップが上下方向に垂直移動する (ブームトップとフックとの距離が一定)	—	—	—	—	—	—	★	★
記憶		記憶したフックの位置に最短距離で移動する または記憶させたフックの軌跡をなぞるように、クレーンを自動で制御する (再生/逆再生)	—	—	—	—	—	—	★	★
			—	—	—	—	—	—	—	—
エコシリンダ	エコ/標準/速度/OFF	エコシリンダ機構の制御パターンを切り換える	—	—	—	—	—	—	—	—
2速ウィンチ	エコ/標準/速度/OFF	ウィンチの2速切換機構の制御パターンを切り換える	—	—	—	—	—	—	—	—

★：標準、●：当該オプション選択時、—：機能なし
【H】：ハイアウトリガクレーン 【N】：エコ (W ポンプ) 仕様 【U】：エコプレミアム仕様

※1：アウトリガラジコン (オプション) 選択時
※2：連動配分保持を除く
※3：フックの連動が高精度

古河ユニック株式会社